

別冊資料2

令和6年度 事業報告書



みんなの「生きる」を
支える活動

社会福祉法人ふれあいの里

令和6年度 社会福祉法人ふれあいの里 事業報告書目次

I. 令和6年度法人本部事業報告書

- 1. 役員等及び委員の選任状況…………… 1
- 2. 理事会・評議員会の開催及び内部監査の実施状況…………… 2
- 3. 評議員選任・解任委員会の開催状況…………… 9

II. 令和6年度ラポラーレ（桃生）事業報告書

- 1. 職員の配置状況…………… 10
- 2. 登録利用者の状況…………… 10
- 3. 事業毎の稼働率状況…………… 10
- 4. 作業種別及び部門毎の活動状況…………… 11
- 5. 就労状況…………… 18
- 6. 職員の資質向上と福利厚生及び施設に関する事項…………… 19
- 7. 見学者並びに訪問者の受け入れ状況…………… 21
- 8. 避難訓練の実施状況…………… 21
- 9. 行事等の開催状況…………… 22
- 10. 地域における公益的取り組み…………… 22
- 11. 第三者評価受審…………… 22

III. 令和6年度ラポラーレ豊米事業報告書

- 1. 職員の配置状況…………… 23
- 2. 利用者の状況…………… 23
- 3. 事業毎の稼働率状況…………… 26
- 4. 作業種別及び部門毎の稼働状況…………… 32
- 5. 職員の資質向上策と福利厚生…………… 47
- 6. ボランティア及び見学者並びに慰問等の受入状況…………… 49
- 7. 避難訓練の実施状況…………… 50
- 8. 行事実施状況…………… 50
- 9. 就労状況…………… 51
- 10. 地域における公益的取り組み…………… 52
- 11. 業務継続計画（BCP）…………… 52

IV. 令和6年度特別養護老人ホームせくれ〜Secure〜事業報告書

- 1. 施設の形態及び定員…………… 53
- 2. 職員の配置状況…………… 53
- 3. 入居者の状況…………… 53
- 4. 各課毎の業務報告及び課題…………… 58
- 5. 各会議の開催状況…………… 71
- 6. 委員会の開催状況…………… 72
- 7. 職員の資質向上策と福利厚生…………… 75
- 8. 避難訓練の実施状況…………… 76
- 9. 施設行事…………… 77
- 10. 地域との連携状況…………… 77
- 11. 地域における公益的取り組み…………… 77

I. 令和6年度社会福祉法人ふれあいの里法人本部事業報告書

1. 役員等及び委員の選任状況

(1) 理事・監事

(令和7年3月31日現在)

役職名	氏名	任期
理事長	宮崎 裕	令和5年度定時評議員会の終結の時から 令和7年度定時評議員会の終結の時まで
理事	松浦 政秀	
理事	三島 昭義	
理事	勝浦 稔文	
理事	萬代 美保	
理事	石川 浩夫	
監事	佐藤 真哉	
監事	季 暁冬	

(2) 評議員

(令和7年3月31日現在)

役職名	氏名	任期
評議員	寺澤 豊志	令和3年度評議員・選任解任委員会の終結の日から 令和7年度定時評議員会終結の時まで
評議員	佐藤 敬吾	
評議員	石川 明博	
評議員	及川 英之	
評議員	関 利枝	
評議員	伊藤 徳市郎	
評議員	佐々木 薫	
評議員	三塚 幸男	

(3) 評議員選任・解任委員

(令和7年3月31日現在)

構成	氏名	現職	任期
監事	佐藤 真哉	ふれあいの里 監事 ふれあいの里 第三者委員	令和3年度選任理事会 の終結の日から令和7

外部委員	早 徳 市	新田駅前区行政区長 特選せくれ地域協力員	年度定時評議員会の終 結の時まで
外部委員	菅 原 和 忠	青少年のための登米市民会 議地区推進委員 地域交通安全活動推進委員	
事務局員	堀 登 一	フボフーレ登米施設長	

(4) 第三者委員（苦情解決委員会、入居判定委員会等への参加、助言）

構 成	氏 名	現 職	任 期
監 事	佐 藤 貞 哉	ふれあいの里 監事	令和3年度定時評議員会 の終結の時から令和7年 度定時評議員会の終結の 時まで
監 事	李 暁 冬		

2. 理事会・評議員会の開催及び内部監査の実施状況

(1) 理事会の開催状況

理事会名	開催日	議題・議案
第1回理事会	令和6年6月1日	【報 告 事 項】 報告事項1 理事長専決事項及び各施設経過報告について 報告事項2 令和5年度社会福祉施設等指導監査の結果及び改善状況報告について 【対 象】：法人本部・特別養護老人ホームせくれ 報告事項3 特別養護老人ホームせくれ～Secure～事業所指定更新報告について 【議案・提案事項】 第1号議案 令和5年度 事業報告書（案）について（別冊資料2） 第2号議案 令和5年度 会計決算（案）について（別冊資料3） 第3号議案 令和5年度 社会福祉充実残額（案）について 第4号議案 令和5年度 運営及び財務に係る監事監査報告について 第5号議案 定款の一部改正（案）について

第6号議案

社会福祉法人ふれあいの里 評議員・選任解任委員の任免（案）について

第7号議案

社会福祉法人ふれあいの里 理事の選任（案）について

第8号議案

社会福祉法人ふれあいの里 評議員の選任（案）について

第9号議案

評議員会の招集事項（案）について

（1）評議員会の日時及び場所

（2）評議員会へ提案する議案及び議案の概要

第2回理事会 令和6年9月8日

〔報告事項〕

報告事項1

理事長専決事項及び各施設経過報告について

報告事項2

定款変更申請書に係る認可について

報告事項3

評議員選任解任委員会の開催状況並びに決議状況報告について

報告事項4

社会保険適用時処遇改善コースキャリアアップ申請書について

報告事項5

在宅障がい者多機能支援施設ラボラーレ指定更新認可について

報告事項6

在宅障がい者多機能支援施設ラボラーレ 登米公有財産に係る土地・建物賃貸借契約書の更新及び今後の動向について

〔議案・提案事項〕

第1号議案

令和6年度 第1次補正予算（案）について

第2号議案

社会福祉法人ふれあいの里 定款の一部改正（案）について

第3号議案

社会福祉法人ふれあいの里 法人カード取扱規程の制定（案）について

第4号議案

在宅障がい者多機能支援施設ラボラーレ 運営規程の一部改正（案）について

第5号議案

在宅障がい者多機能支援施設ラボラーレ 日中一時支援事業の休止（案）について

第6号議案

在宅障がい者多機能支援施設ラボラーレ登米 運営規程の一部改正（案）について

第7号議案

評議員会の招集事項（案）について

（1）評議員会の日時及び場所

（2）評議員会へ提案する議題及び議案の概要

第3回理事会 令和7年1月5日

【報 告 事 項】

報告事項1

理事長専決事項及び各施設経過報告について

報告事項2

在宅障がい者多機能支援施設ラボラーレ・ス車両契約満了に伴う契約更新について

報告事項3

在宅障がい者多機能支援施設ラボラーレガス保安管理業者変更に伴うガス設備・装置の更新について

報告事項4

特別養護老人ホームせくれ令和6年度社会福祉施設指導監査書面監査について

報告事項5

特別養護老人ホームせくれ宮城県処遇改善支援補助金の額の確定通知について

【議案・提案事項】

第1号議案

令和6年度 第2次補正予算（案）について

第2号議案

社会福祉法人ふれあいの里 定款の一部改正（案）について

第3号議案

在宅障がい者多機能支援施設ラボラーレ送迎車両の廃車（案）について

第4号議案

在宅障がい者多機能支援施設ラボラーレ登米市有財産の貸付料減免申請書（案）について

第5号議案

社会福祉法人ふれあいの里理事の退任（案）について

第6号議案

社会福祉法人ふれあいの里評議員の退任（案）について

		第7号議案 評議員会の招集事項（案）について （1）評議員会の日時及び場所 （2）評議員会へ提案する議題及び議案の概要
第4回理事会	令和7年3月9日	【報 告 事 項】 報告事項1 理事長専決事項及び各施設経過報告について 報告事項2 令和6年度第三者評価受審結果報告について （1）在宅障がい者多機能支援施設ラポラーレ （2）在宅障がい者多機能支援施設ラポラーレ登米 （3）特別養護老人ホームせくれ～Secure～ 報告事項3 在宅障がい者多機能支援施設ラポラーレ送迎車両の廃車について 報告事項4 在宅障がい者多機能支援施設ラポラーレ3.6協定届について 【議案・提案事項】 第1号議案 在宅障がい者多機能支援施設ラポラーレや米市有財産の賃付料減免申請書（案）について（※前回理事会及び評議員会において否決され再提案するものです。） 第2号議案 令和6年度 第3次補正予算（案）について 第3号議案 令和7年度事業計画書（案）について 第4号議案 令和7年度予算（案）について 第5号議案 在宅障がい者多機能支援施設ラポラーレ運営規程の一部改正（案）について 第6号議案 特別養護老人ホームせくれ～Secure～障がい短期入所事業運営規程の一部改正について 第7号議案 任期満了に伴う次期評議員候補者の推薦（案）について 第8号議案 評議員会の招集事項（案）について （1）評議員会の日時及び場所 （2）評議員会へ提案する議題及び議案の概要

(2) 評議員会の開催状況

評議員会名	開催日	議題・議案
第1回 定時評議員会	令和6年6月16日	【報告事項】 報告事項1 理事長専決事項及び各施設経過報告について 報告事項2 令和5年度社会福祉施設等指導監査の結果及び改善状況報告について 【対象】：法人本部・特別養護老人ホームせくれ 報告事項3 特別養護老人ホームせくれ～Secure～事業所指定更新報告について 【議案・提案事項】 第1号議案 令和5年度 事業報告書（案）について（別冊資料2） 第2号議案 令和5年度 会計決算（案）について（別冊資料3） 第3号議案 令和5年度 社会福祉充実残額（案）について 第4号議案 令和5年度 運営及び財務に係る監事監査報告について 第5号議案 定款の一部改正（案）について 第6号議案 社会福祉法人ふれあいの里 評議員・選任解任委員の任免（案）について 第7号議案 社会福祉法人ふれあいの里 理事の選任（案）について 第8号議案 社会福祉法人ふれあいの里 評議員の選任（案）について
第2回 評議員会	令和6年9月29日	【報告事項】 報告事項1 理事長専決事項及び各施設経過報告について 報告事項2 定款変更申請書に係る認可について 報告事項3 評議員選任解任委員会の開催状況並びに決議状況報告について 報告事項4

		社会保険適用時処遇改善コースキャリアアップ申請書について 報告事項5 在宅障がい者多機能支援施設ラボラーレ指定更新認可について 報告事項6 在宅障がい者多機能支援施設ラボラーレ等米公有財産に係る土地・建物賃貸借契約書の更新及び今後の動向について 【議案・提案事項】 第1号議案 令和6年度 第1次補正予算（案）について 第2号議案 社会福祉法人ふれあいの里 定款の一部改正（案）について 第3号議案 社会福祉法人ふれあいの里 法人カード取扱規程の制定（案）について 第4号議案 在宅障がい者多機能支援施設ラボラーレ 運営規程の一部改正（案）について 第5号議案 在宅障がい者多機能支援施設ラボラーレ 日中一時支援事業の休止（案）について 第6号議案 在宅障がい者多機能支援施設ラボラーレ等× 運営規程の一部改正（案）について
第3回 評議員会	令和6年1月26日	【報告事項】 報告事項1 理事長専決事項及び各施設経過報告について 報告事項2 在宅障がい者多機能支援施設ラボラーレリース車両契約満了に伴う契約更新について 報告事項3 在宅障がい者多機能支援施設ラボラーレ入居者保守管理業務委託に伴うガス設備・装飾の更新について 報告事項4 特別養護老人ホームせくれ令和6年度社会福祉施設指導監査書面監査について 報告事項5 特別養護老人ホームせくれ宮城県処遇改善支援補助金の額の確定通知について

		【議案・提案事項】 第1号議案 令和6年度 第2次補正予算（案）について 第2号議案 社会福祉法人ふれあいの里 定款の一部改正（案）について 第3号議案 在宅障がい者多機能支援施設ラボラーレ送迎車両の廃車（案）について 第4号議案 在宅障がい者多機能支援施設ラボラーレ登米市有財産の賃付料減免申請書（案）について 第5号議案 社会福祉法人ふれあいの里理事の退任（案）について 第6号議案 社会福祉法人ふれあいの里評議員の退任（案）について
第4回 評議員会	令和6年3月23日	【報告事項】 報告事項1 理事長専決事項及び各施設経過報告について 報告事項2 令和6年度第三者評価受審結果報告について （1）在宅障がい者多機能支援施設ラボラーレ （2）在宅障がい者多機能支援施設ラボラーレき米 （3）特別養護老人ホームせくれ〜Secure〜 報告事項3 在宅障がい者多機能支援施設ラボラーレ送迎車両の廃車について 報告事項4 在宅障がい者多機能支援施設ラボラーレ3.6号定昇について 【議案・提案事項】 第1号議案 在宅障がい者多機能支援施設ラボラーレ登米市有財産の賃付料減免申請書（案）について 第2号議案 令和6年度 第3次補正予算（案）について 第3号議案 令和7年度事業計画書（案）について 第4号議案 令和7年度予算（案）について 第5号議案 在宅障がい者多機能支援施設ラボラーレ運営規程の一部改

正（安）について
第6号議案
特別養護老人ホームせくれ〜Secure〜障がい短期入所事業
運営規程の一部改正について

（3）内部監査の実施状況

実施年月日	監査内容	備考
令和6年 5月9日	定款第34条及び経理規程第63条による 令和5年度監事内部監査 ・理事の職務の執行状況について ・関係法令及び規則規程等による法人組織 の管理体制について ・社会福祉法、介護保険法、障害者総合支 援法等によるサービスの業務執行状況に ついて ・労働基準法各関係法令に基づく労務管理 の執行状況について ・関係法令に基づく計算書類及び附属明細 書の整備状況について ・事業報告及びその附属明細書が法令又は 定款に従い正しく示しているか	理事長 宮崎 裕 監事 佐藤 真哉 監事 寺 聡彦 会計責任者 紀川 公成 会計責任者 渡辺 美保 会計責任者 堤 健一

【監事監査チェックリストに基づく着眼点】

1. ガバナンスの状況
2. 決算に関する項目
3. 会計処理・契約関係の項目
4. 資産管理・借入金に関する項目
5. 定款・定款施行細則に関する項目
6. 事業の計画・内容に関する項目
7. 寄附金に関する項目
8. 前回監査時の改善状況
9. 事業所単位ヒアリングによるもの
10. その他の項目

3. 評議員選任・解任委員会の開催状況

委員会名	開催日	議題・議案
第1回 評議員選任・ 解任委員会	令和6年6月17日	第1号議案 評議員の任免（安）について 評議員 寺 塚 幸 男 氏

令和6年度ラポラーレ事業報告書（案）

1. 職員の配置状況（令和7年3月31日現在）

職名	施設 係	サービス 管理責任者	管理 係 （管理）	生活支援員	職業指導員	日中一時支援 指導員	施設訓練指導員 （管理）	医師 （嘱託）
定数	1	2	1	13	1	1	1	1

2. 登録利用者の状況（令和7年3月31日現在）

（1）サービス区分毎 男女別登録利用者の状況

サービス区分	定員	登録利用		計
		男	女	
就労継続支援Ⅱ型	20名	11名	10名	20名
就労移行支援（休止中）	0名	0名	0名	0名
自立訓練（生活訓練）	0名	0名	0名	0名
生活介護	14名	7名	13名	20名
日中一時支援	0名	0名	0名	0名
合計	34名	18名	23名	41名

（令和6年7月より休止中）

（令和6年10月より休止中）

（2）サービス区分毎 地区別登録利用者状況

サービス区分	定員	市町村	計	合計
就労継続支援Ⅱ型	20名	石巻市	17名	22名
		東松島市	3名	
		登米市	2名	
就労移行支援	0名			0名
自立訓練（生活訓練）	0名			0名
生活介護	14名	石巻市	15名	29名
		東松島市	2名	
		登米市	3名	
		南三陸町	1名	
日中一時支援	0名			0名

就労移行支援、自立訓練（生活訓練）、日中一時支援、休止中

（3）性別・年齢別の登録利用者状況

年齢区分	男	女	計
～14歳	0名	0名	0名
15歳～19歳	0名	0名	0名
20歳～29歳	6名	3名	9名
30歳～39歳	9名	11名	20名
40歳～49歳	2名	4名	6名
50歳～59歳	2名	2名	4名
60歳～69歳	0名	0名	0名
70歳～	11名	0名	11名
計	19名	23名	42名

（4）障害の状況

障害の状況	男	女	計
身体障害	6名	11名	17名
知的障害	16名	18名	34名
精神障害	2名	2名	4名
手帳なし	0名	0名	0名
（内）重複障害	5名	8名	13名
合計（重複含めず）	19名	23名	42名

3. 事業毎の稼働率状況（単位％）

	定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月
--	----	----	----	----	----	----	----

生活介護	14名	114	101	110	107	104	107
自立訓練（生活訓練）	6名	39	28	28	0	0	0
就労継続B型	20名	88	95	97	95	97	102
日中一時支援	5名	40	36	3	0	0	0

	定員	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
生活介護	14名	111	105	109	101	102	103	106
自立訓練（生活訓練）	6名	0	0	0	0	0	0	32
就労継続B型	20名	97	97	99	91	95	93	96
日中一時支援	5名	0	0	0	0	0	0	26

※就労移行支援は休止中

※自立訓練（生活訓練）令和6年7月から休止中

※日中一時支援は令和6年10月から休止中

4. 作業種別及び部門毎の活動状況

☆就労継続B型

重点取り組み事項	令和6年度目標	報告
・ 多様な利用者様への対応 サービスの質の向上	（目標）：稼働率100% （実績）：年間平均96%	これまでB型部門における利用者様支援は、各部門職員とサービス管理責任者の情報共有の中で個別に支援を行ってきた。部門によっては支援に偏りやばらつきが見られた為、部門の垣根を超え、B型職員でB型利用者様全員の支援内容について協議し、助言・アドバイスする仕組みに変更している。職員間で支援内容の共有を図れたことで、統一した支援に結びついてきている。
・ 工賃向上	（目標金額）：13,000円/月 （実績金額）：10,212円	令和6年度前期は、工賃向上の達成を目指し、販路の開拓や新たな作業受託につなげるための活動を展開してきたが積極性には今一つ欠けていたと思われる。後期は各部門が目標額との関きを再確認し、今すぐに取り組める新たな取り組みを展開し挽回に努めたが目標額には届かなかった。
・ 就労支援（就業者）	（目標）：1人 （実績）：1人	就労継続支援B型利用者 男性1名 令和6年6月1日付け 就職 令和7/3/31時点で就労継続中。
・ 地域連携強化	（目標）：2件	令和6年度は2件の目標を掲げ

(実績) ・2件 ・桃生町子育てサロンセタイベント参加 ・はねこ踊りフェスティバルへの参加	、地域との連携・交流を図るべく、積極的な参加を実施している。桃生町子育てサロンセタイベントでは、パン販売での参加。はねこ踊りフェスティバル(桃生町ふれあい祭り)には、ラポラーレとして出店し、地域の方へラポラーレの存在を知って頂く機会にも繋がっている。
---	--

(1) パン事業 売り上げ目標額¥3,367,000 実績額¥3,195,235

令和6年度：目標	令和6年度：取り組み報告
1 外部販売の売り上げ目標達成	昨今の物価高の影響を踏まえ、令和6年度は販売価格の値上げの実施に踏み切っている。その他、イベントパンの販路拡大や、新たな試みとなった福袋パンの販売も好評をいただき、売上を伸ばす結果となったが、目標達成にはもう一歩であった。
2 新商品の開発	季節の商品を取り入れることや、新たに食パンの耳をラスクとして販売し、好評をいただき定番商品となっている。食パンの耳については以前より在庫過多となっていたため、二次加工・製品化する事に成功し、課題の解決にも繋がる結果となっている。
3 利用者様の作業工程の確保	上記記載のラスク商品の製造や既存の作業工程の見直し、道具や方法を検討し、利用者様に関わって頂ける作業を増やす事は出来てきたが、1分とはいえない状況であった。
4 利用者様の支援目標達成	職員間の情報共有だけでなく、支援目標と照らし合わせたポイントを利用者様へお伝えしながら、支援にあたる事で意識の向上においては、成果が見られていると感じる一方で、利用者様によっては達成に時間を要する方もおられ、今後も継続的に取り組む状況。
5 衛生管理の徹底	パン工房内の衛生管理の一環として日々の清掃に加え、毎週金曜日の午後を清掃日とし、利用者様を含め全員で清掃を行い、衛生管理の徹底を図る共に意識の

		定義にも繋げている。一方で、多くの在庫を抱えているため、冷蔵庫・冷凍庫内の清掃は定期的に行うには至らず、清掃日を設けるなどしていく必要の課題が残っている。	
時期	イベントパン名	目標	実績
3月	春のパン祭り	150セット	131セット
7月	サマーボックス	130セット	117セット
10月	ハロウィン	170セット	162セット
12月	クリスマス	170セット	179セット
1月	福袋パン	100セット	90セット
2月	バレンタイン	150セット	163セット
※7月サマーボックス、1月福袋パンについては、当初の計画では予定がなかったが、お客様からの好評の声、売り上げ向上の取り組みとしておこなった。			
【総評】 令和6年度は、外部販売での商品品目を増やし、お客様に目で楽しんで頂けるよう努め、特に石巻駅前イオンの販売においては多くの固定客の獲得に成功している。また、季節限定のイベントパンにおいては、職員の協力も得ながら販路を増やす事に成功し、予定数を上回る注文を頂き売り上げを伸ばす結果となっている。 課題としては、職員のパン製造技術の統一が図れなかった事が挙げられ、工房内の稼働率向上のためにも技術の習得に注力していく。 支援においては、職員間での情報共有のみならず、利用者様へもより支援目標を意識して頂けるよう伝え方を工夫し、利用者様・職員互いの意識向上に繋げるよう日々の支援に取り組んだ。			

(2) 厨房作業 売り上げ目標額 ¥7,580,000 実績額 ¥6,000,270

令和6年度：目標	令和6年度：取り組み報告
① 衛生管理、体調管理の徹底をし安全な食事提供	厨房内の衛生管理としては厨房内の整理整頓、清掃を行ない常に衛生面に気を付けながら作業を行ないました。利用者様、職員の衛生面や体調管理も作業前に事前に確認し体調不良者は事前に申し出をして頂くことで、安全な食事提供を行なうことができました。しかし、作業中には、手袋の破片が混入してしまうことがあり、改善対策として、作業手袋の色を白色から青色に替える対応をしました。
② ランチ、弁当売り上げの達成	令和6年度前期は売上額の達成に程近い金額になりました。後期は注文数も増え、弁当やランチだけではなく、総菜の販

	売も開始し、売り上げを伸ばす取り組みを行いました。
③利用者様の個々の目標達成	利用者様支援については個々の支援目標を念頭に支援を行ないました。ご本人の意向、家族の意向を作業内容に組み込み個々に掲げられている課題を実践できる環境を整え、目標達成できるよう作業を進めました。厨房作業だけでは補いきれないことは、他部門と連携して行いました。
④食材費削減	食材高騰に伴い、食材費を削減するには至りませんでした。価格を確認しながら食材購入の店舗を検討、変更したり、調理工夫で価格を抑える取り組み、ご利用者様の摂取量、全体の残食量を確認しながら無駄に繋がらないよう努めました。
⑤メニューのバリエーションを増やす	季節の野菜などを使用し、季節感を感じて頂くようなメニューやイベント給食の提供も行ないました。バリエーションも増やしながらかご利用者様、職員に感想を頂きながら、人気のメニューも取り入れ提供しました。
☆ イベント給食 ☆	
こどもの日	☆ご飯 ☆とろろ昆布のお吸い物 ☆児ハンバーグ ☆海藻サラダ ☆デザート
七夕ランチ	☆コーンピラフ ☆スープ ☆鶏肉のみそ焼き ☆じゃがいもとハムのサラダ ☆星形せんべい
ハロウィン	☆カレーピラフ ☆かぼちスープ ☆かぼちコロッケ ☆ハロウィンおかし
クリスマス	☆クリスマスピラフ ☆スープ ☆チキンソテー ☆ケーキ
ひな祭り	☆ひなちらし ☆お吸い物 ☆シェウマイ ☆桃ゼリー
【総評】令和6年度は結果的に、外販の売り上金額の達成ができなかったことが悔やまれます。厨房の利用者様支援も目標を把握し取り組んできましたが、目標を意識して取り組める利用者様や課題が多く残る利用者様もおられるので、引き続き、個々の目標を把握し、環境の工夫、支援工夫をしながら連携して、利用者様が目標を達成できるように支援していきます。	

(3) F&C (ファームクリーン) 作業 売り上げ目標額 ¥2,500,000 実績額 ¥1,850,788

令和6年度：課題	令和6年度：取り組み報告
1 一般就労への就職輩出（1名）	就労継続支援B型利用者 男性1名 令和6年6月1日付け 就職 現在令和7/3/31時点で就労継続中。
2 西部学校給食センターへの 新規納入開始	西部学校給食センターへの納入契約を結んでいたが、作物（ねぎ）の生育の遅れから時期がずれる事を報告していたが、再度納入の交渉を行ったが、今年度の納入が見送られてしまった。 その結果、西部学校給食センターへの納品が出来ず、売上には貢献できない状況であった。
3 新規受託作業の開拓・受注	令和6年7月より他の就労継続B型の事業所見学を続け、他事業所の取り組みを学びつつ、石巻市、登米市、宮城県、民間企業、農業生産法人等への営業活動を繰り返し、受託先の開拓に助んだが作業時間、移動時間、物の受け渡しなどの課題が多く、受注には結びつかなかった。 また町内の一般個人向けからの作業受託する試みも仕組みと関係機関の協力まで漕ぎつけたが、内部の体制が替わらず延期になっている。
4 栽培作物の徹底管理と対応	令和6年度作付けした作物については、定期的に管理しながら防除や必要な手入れを欠かさず続けていたが、年々変化する気候変動や気温の変化による影響が大きくなり、県農業改良普及センターなどに対応策の協議や種苗店に指導を頂きながらその都度対策を施してきた。
5 イチゴに代わる代替作物の栽培	イチゴ事業に代わる代替作物を様々調べ上げ、関係機関等のアドバイスを頂きながら、細菌や病害虫から作物を守る為にハウス内での栽培に拘り、ブロッコリーという品種に辿り着いた。ハウス内での栽培を試みたが、想定していた収量を得るまでには至っていない。令和7年度は再度見直しを行い、ネギの作付面積を増やしている。
【総評】	

令和6年度は就職に1名輩出できたことが唯一達成できた内容であった。

利用者様支援では、個別支援計画に沿って対応を進めていたが、職員内での支援方法の統一や意思疎通が足りず、利用者様を混乱させる状況が発生させてしまった事が大きな反省としてあげられる。F&C職員間で支援における知識・技術にばらつきが見られ、F&C部門内で話し合い、職員間での情報交換をこまめに行い、サービス管理責任者の助言に基づき、再度支援の見直しと是正を進めている。

一方、作物の栽培等については、常に指導を頂ける関係機関と連絡を密にとりながら管理方法や防除のタイミング、追肥の時期を逃さないよう対策を施してきた。

しかし、夏場の猛暑が長期化したことや予想外の病害虫の発生が見られ、対応が後手に回り、収量の減少につながる状況が発生している。その都度学んだ内容は活かしてきてはいるが、栽培技術の知識が不足していることが大きな原因である。今後については、これまでの経験則を踏まえて計画的に栽培管理に対する計画を立て進めていく。

(4) 生活介護部門

令和6年度：目標	令和6年度：取り組み報告
1 稼働率100%以上の維持 (実績：年間平均106%)	送迎時や活動時に体調確認を行い、不調の際は速やかに職員内で連携、家族へ連絡する等の対応をしてきた。又、身体状況に関わらず気になる面が見られた時は職員内、家族と共有している。 通所時は利用者様とのコミュニケーションと信頼関係を大切に「楽しかった」「明日も行きたい」と思ってもらえる様に、利用者様の声を聞きながら活動の幅を広げてきた。
2 個別支援計画短期目標の達成	全職員が確実に支援計画に目を通す時間の仕組みを作った。目標内容の共有を強化し、考察、検討、実践を繰り返し目標達成に向けた取り組み・支援方法等について意識し支援に取り組みサービスにつなげてきた。
3 ニーズの充足	月に一度の部署会議、自らの職員間での情報共有ができ、利用者様の意向、要望、嗜好の把握など最新情報の収集ができている。利用者様の意見や言葉に耳を傾け、自己表現することが難しい利用者様に対しても、ご様子などからお気持ちを汲み取る力をより強化してきた。
4 採用時間拡張によるサービス提供時間の充実	利用者様とのコミュニケーションを取る時間が増えた事で、より一層、利用者様

	の気持ちや考えを知る機会が出来た。聞いた内容は活動内や、拡充された時間で取り組みサービス提供に繋げた。又、ひとりひとりと接する時間が増えた事で、信頼関係を深められ今後のサービスに繋がる時間となった。
③職員のスキルアップ ・介護技術 ・ 対人援助技術	全体会議や部署会議、日々のミーティングで、今後に向けた取り組みや課題等を職員内で共有し実行している。サービス管理責任者を中心に日々の業務内で気づいた点や注意点、取組みについて声を掛け合い、共有、実行、状況に応じ変更と個別支援計画を基にし、利用者様の意見を聞きながら個々に合わせた支援に取り組んでいる。 しかし介助スキルのばらつき、介助負担の偏りが顕著にみられ、都度再確認、助言を行っている。サービスの標準化の課題が残っている。
【総評】個別支援計画をもとに、会議やミーティング、日々の話し合いなどから、可能な限り利用者様の要望などを取り入れた活動の実現に向けて取り組んできた。活動時間外でも関わる時間を多くもつことで、より一層の関係性の構築にもつなげられている。 稼働率も目標の100%を超えてはいるが、支援技術の差や偏りなどから利用者様の満足度の面では課題が残る。今後も高い稼働率を維持しながら利用者様の満足度を上げるためにも、職員一人ひとりがサービスの標準化、サービスの質の向上を念頭におき、法人理念にもある「気づき」の力や支援技術の向上を目指して一丸となって取り組んで行く必要がある。	

（ 5 ）自立訓練（令和6年7月から休止）

令和6年度：目標	令和6年度：取り組み報告
1 「継続通所」「安心」「安全」の支援	送迎時や活動時に体調確認を行い、大きく体調を崩す事無く元気に通所を行っていた。 安心して通所が出来る様に、信頼関係を深める支援を積極的に行い、状況に応じ家族と情報共有を行っている。 活動や作業提供で本人との会話を楽しみを持ちながら、次の通所に繋がる活動や作業を取り入れ提供している。又、視野を広く持ち、危険と思われる箇所や行動が見られた時は、速やかに行動し調整や職員内で共有し支援に繋げている。

2 個々の強みを伸ばす支援	サービス管理責任者と個別支援計画を基に、日々の関わりや家族との情報共有から提供を行っている。職員との信頼関係が深める事で、本人の安心する言葉や言葉のトーン、理解しやすい伝え方、表情等で、日々の活動や苦手と思われる作業も本人ペースに合わせて一緒に取組む事で、出来る事が増えた。
【総評】 日々の支援を通じ利用者様との信頼関係を深め、利用者様を知る事が重要と改めて感じた。 信頼関係を深める事で個別支援計画では書かれていない面を知る事が出来、安心した気持ちで通所ができ、観察し行動を知る事で大きな怪我や危険な行動を未然に防ぐ事ができ、継続に繋がっている。多面的に知る事で支援の幅が広がり向上に向けた支援に取り組める事が出来た。 令和6年6月30日をもって休止。 理由：稼働状況が安定せず、事業継続が厳しい状況が続いていることから休止。利用されていたご利用者様についてはご希望を伺い相談事業所と連携し対応した。	

(6) 日中一時支援事業

令和6年度：目標	令和6年度：取り組み報告
1 利用者様が安心して利用できる	1 休止することが前提の年度であったため、すでに利用されている利用者様に、不安のない形で別のサービスへ移行いただいた。
【総評】（令和6年10月から休止） 当圏域における年間利用者数が年々減少傾向となっており、終始に影響を及ぼすため9月30日をもって休止とした。 休止を届出する前の7月より、新規の利用受付は休止しており、それまでに、日中一時支援の利用者様にはラポラーレの別のサービスへ移行していただくなどの対応をとった。 休止前の4月、5月の稼働率は平均38%で、この月までに利用者様に移行していただいているので、6月の稼働率は3%となっている。 サービスを休止するまでの期間、利用者様には希望に沿う形で活動を提供した。	

5. 令和6年度 就労状況

就業者1名

令和6年度：目標	令和6年度：取り組み報告
1 就業者1名	ご利用者様お一人おひとりの課題や強み

	に応じた訓練を、継続的に実施してまいりました。社会的マナーやコミュニケーション能力の向上、ならびに作業評価を通じた課題の整理に取り組み、それらの成果をご家族とも共有してまいりました。これら一連の取り組みが実を結び、就職につながったものと考えております。今後も引き続き、個々の特性に応じた支援を行い、就労に向けた環境の整備と強化を図っていく必要があると感じています。
【総評】 1名が就労され、就労後も企業、相談事業所と連携し安心して継続、定着できるよう努めました。一人ひとりの希望や目標、ご家族の考えも確認しながら就労支援を継続してきました。	

6. 職員の資質向上策と福利厚生 および施設に関係する事項

(1) 外部研修参加状況

変化の激しい社会福祉施設とニーズの多様化へ対応するため以下の研修へ参加し、ミーティングを利用し研修参加者による報告会を開催し、職員各々の資質の向上に努めた。

月日	研修名	研修内容	場所	参加者
5.30	介護講座	起居動作・移乗・車椅子の使い方	宮城県介護研修センター	星
6.6	介護講座	日常の健康管理	宮城県介護研修センター	遊佐
6.19	介護講座	フニール予防の栄養学と食形態の工夫	宮城県介護研修センター	宗子
6.20	集団指導	障害福祉サービス集団指導	ラボラーレ (Zoom使用)	萬代
6.28	介護講座	障害福祉制度	宮城県介護研修センター	島本
7.2	介護講座	認知症高齢者の医学知識	宮城県介護研修センター	遊佐
7.9	基礎講座	高次脳機能障害圏域研修会	石巻合同庁舎	遠藤
7.13	介護講座	高齢者の運動機能の理解と支援基礎	宮城県介護研修センター	麻美
7.13	基礎講座	発達障害者への合理的配慮	ラボラーレ (Zoom使用)	遊佐
7.28	介護講座	支援記録の目的とポイント	宮城県介護研修センター	島本
8.6	食品衛生	食品表示 & 対応対策	ラボラーレ (Zoom使用)	宗子しず 香 かほ る
10.2				

	介護講座	発達障害の理解と成人期の支援	宮城県介護研修センター	麻美
10/3	展示会	製菓台展示会	夢メッセ宮城	しず香 かほる
10/3	リハビリテーション推進強化事業	自立支援に向けたアセスメント研修	ラボラーレ (zoom使用)	島本
10/10	石巻圏域新興感染症発生等想定訓練	個人防護具の適正使用	石巻赤十字病院災害医療研修センター	三田
10/10	食中毒予防セミナー	事例で学ぶ食中毒予防～弁当による食中毒事故を防ぎ～	石巻水産振興センター	東子
10/23	福祉事業所見学会	法人の農福連携の取り組みについて	臥牛三教会 第三虹の園	遠藤
10/29	介護講座	介護現場でのアセスメントと個別援助(支援)計画	宮城県介護研修センター	洋輔
11/13	他事業所視察	小巻の皮むき作業見学	にじいろてらす (酒谷町)	遠藤
11/18	他事業所視察	工賃向上を目的とした事業所見学	Seed Company (迫町)	遠藤
11/24	アセスメント・ケア向上研修会	職員がやりがいを感じる施設づくり	石巻市合同庁舎	麻美
11/26	アセスメント・ケア向上研修会	利用者の力を引き出す移乗介助	石巻市合同庁舎	美咲
11/25	リハビリテーション推進強化事業	就労支援の関する普及啓発	ラボラーレ (zoom使用)	島本
12/3	農福連携対応協議	農福連携	仙台市合同庁舎	遠藤
1/21	強度行動研修	基礎研修	LIX医療福祉学院	しず香
1/22	強度行動研修	実践研修	EX医療福祉学院	しず香
3/11	強度行動研修	基礎研修	ラボラーレ (zoom使用)	央
3/13	行動障害をテーマで地域みんなで考える研修会	強度行動障害支援施策府策支援ポイントを事例で考える	石巻ささえあいセンター	麻美

(3) 職員の福利厚生の実施内容

職員の健康管理と施設内感染の予防を目的とし、健康診断及びインフルエンザ予防接種並びに腰痛検査、感染症対策を用いた。

健康診断	対象者：全職員 受診数：18名	場所：サングリニック
インフルエンザ予防接種	対象者：全職員 接種者数：18名	場所：ラボラーレ

(4) その他(施設に係る事項等)

地域・圏域における情報交換等のための会議、また施設整備に関する保安点検等を実施した。

会議名	開催場所	対応職員
就労ネットワーク会議	ハローワーク石巻	遠藤
就労支援事業所等連絡会議	みやぎハートフルセンター	遠藤
桃生地域福祉推進委員会	社会福祉協議会桃生支所	萬代美保
桃生地域ささえあい会議	社会福祉協議会桃生支所	萬代美保

月日	名称	内容	場所/団体	対応職員
3/27, 11/14	消防設備点検	消防設備点検	宮城ノーマ	央
3/23	消防立ち入り検査	消防点検	消防署	央
5/27	厨房保守点検	保守点検	マルゼン	家子
5/22, 9/26 11/13, 1/20 3/18	電気設備保守点検	電気設備の保守点検	日本テクノ	萬代
随時	車両点検	車両の保守点検	ディーラ	阿部

7. 見学者並びに訪問者の受け入れ状況

主に相談事業所との連携のもと、ラボラーレの活動について多くの方に知って頂く機会を設ける取り組みを行った。

*施設見学者

月日	見学者件数	見学者数
4月～9月	5件	10名
10月～3月	6件	12名
合計	11件	22名

※個人での見学、他施設職員・保護者など

*支援学校実習

- 石巻支援学校 迫支援学校 実習
5名

*他事業所からの施設実習

- 10月から1月
14名

8. 避難訓練の実施状況

通報、消火、避難誘導、乗車訓練、屋内退避等の動きを職員一人一人が理解し行動、訓練することで、非常時においても適切な対応がとれるよう、また利用者様が落ち着いて避難できるように以下の訓練を実施した。また、新規職員が新たに加わったこともあり、マニュアルの確認を行っている

避難訓練の内容

月日	訓練	内容	参加人数	
			利用者	職員
9/26	総合避難訓練	地震・火災	35名	18名
2/8	原子力災害屋内退避訓練	原子力	34名	18名
3/21	総合避難訓練	地震・火災	31名	18名

○3CP（業務継続計画）

6月 18日	感染症机上訓練
7月 17日	自然災害机上訓練

9. 行事

（1）令和6年度 ラボラーレ内行事実施状況

月日	行事名	内容	場所
10/18	ラボフェス2024	家族の皆様も来所されての交流	ラボラーレ
毎月	祝日に係る行事	利用者様も交えての行事	ラボラーレ

※ラボフェス2024は日頃の活動の様子の動画鑑賞、歌、ダンス等の発表、食事会、販売会を企画し利用者様、ご家族と交流の機会を設けた

（2）地域交流行事

○9月14日 ふれあい祭り参加（植立山公園）

○2月19日 桃生地区サロン交流会

10. 地域における公益的取り組み

・高齢者世帯の方、障がい者を対象に、栄養バランスの摂れた食事を低価格で味わっていただきながら、交流の機会を提供した。

11. 第三者評価受審

受審日：令和6年11月15日

評価機関：NPO法人介護・福祉サービス非常利団体ネットワークみやぎ

III. 令和6年度ラポラーレ登米事業報告書

1. 職員の配置状況

職名	施設長	サービス管理 責任者（初級）	看護師	生活支援員	職業指導員
定数	1	4（3）	1	10	4

職名	目標作業 達成指導員	資金向上 達成指導員	医師 （嘱託）	調理員
定数	1	1	1	2

※定数換算数ではなく職員表に

2. 利用者の状況（令和6年3月31日現在）

（1）サービス区分毎（男女別）利用者の状況

サービス区分	定 員	現 員		計
		男	女	
就労継続支援A型	16	15	4	19
就労継続支援B型	30	24	13	34
生活介護	14	6	6	12
日中一時支援	5	0	0	0
合 計	65	42	23	65

（2）性別・年齢別の利用者状況

年齢区分	男	女	計
15歳～19歳	2		2
20歳～29歳	0	3	3
30歳～39歳	11	6	17
40歳～49歳	9	6	15
50歳～59歳	8	5	13
60歳～69歳	5	2	7
70歳～79歳			
計	42	23	65

（3）障害の状況

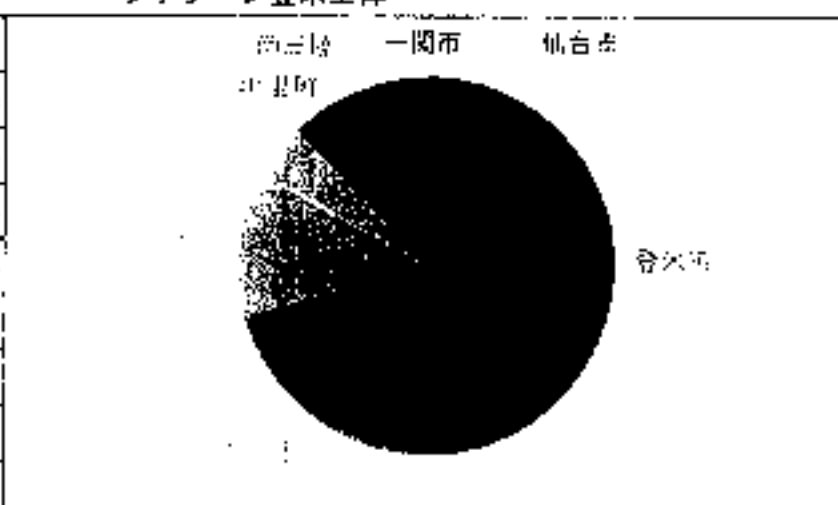
障害の状況	男	女	計
身体障害	10	4	14
知的障害	19	14	33
精神障害	10	5	15
手帳なし	1	1	2
合 計	40	25	65

14. サービス区分毎 地区別利用者状況

サービス区分	定 員	市町村名	数	合計
就労継続支援A型	16	津市	3	19
		葛城町	4	
		大峰町	3	
		湯谷町	1	
		吉田町	1	
		一宮市	1	
就労継続支援B型	30	倉敷市	15	34
		夏野市	9	
		大滝市	3	
		仁白市	1	
		湯谷町	2	
		美濃町	4	
生活介護	14	寺岡町	8	12
		常楽市	1	
		大津市	2	
		赤谷町	0	
		美濃町	1	
障害一時支援	6	寺岡町	0	0

ラボラーレ登米全体

エリア	割合
谷本町	49.2%
栗原市	21.5%
大崎町	12.3%
涌谷町	4.6%
大畑町	7.7%
南三陸町	1.6%
一関市	1.5%
仙台市	1.5%



就労継続支援A型

エリア	割合
谷本町	47.4%
栗原市	21.1%
涌谷町	5.3%
南三陸町	5.3%
一関市	5.3%



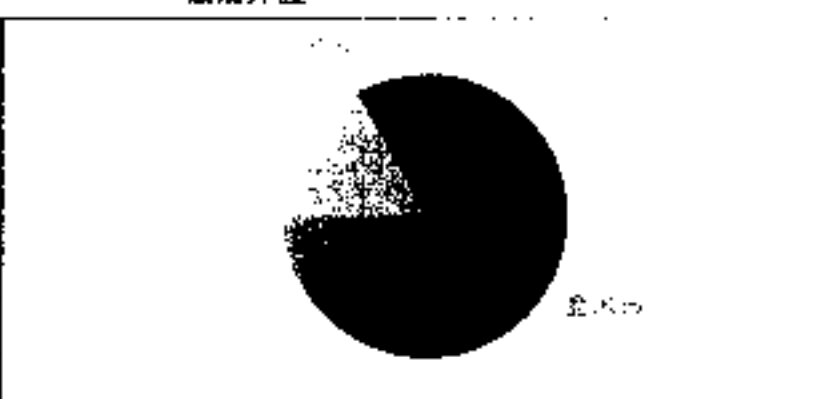
就労継続支援B型

エリア	割合
谷本町	44.1%
栗原市	26.5%
大崎町	8.8%
南三陸町	5.9%
大畑町	11.8%
仙台市	2.9%



生活介護

エリア	割合
谷本町	66.7%
栗原市	8.3%
大崎町	16.7%
涌谷町	6.0%
大畑町	8.3%



3. 事業毎の稼働状況

就業継続支援 A 型						
月	定 員	月最大利 用日数	100%稼働時 利用者延数	利用者延数	稼働率%	
4 月	16名	22 日	152 名	385 名	100%	
5 月		22 日	352 名	385 名	109%	
6 月		21 日	336 名	376 名	112%	
7 月		25 日	368 名	398 名	108%	
8 月		22 日	352 名	419 名	118%	
9 月		21 日	336 名	382 名	114%	
10 月		22 日	352 名	394 名	112%	
11 月		22 日	352 名	387 名	110%	
12 月		22 日	352 名	379 名	108%	
1 月		22 日	352 名	370 名	105%	
2 月		20 日	320 名	333 名	104%	
3 月		21 日	352 名	365 名	104%	
合計		201	4,176 名	4,571 名	108%	

令和6年度基準資料（就労継続支援A型 各月総労働時間・総賃金）

※総労働時間：就労会員の年休等の期間、遅刻を含めたものの月の途中でも入退社がある

上期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
総労働時間	2,014.23	2,020	1,947	2,065	2,125	1,999	12,170
平均労働時間	5.23	5.25	5.19	5.19	5.11	5.23	5.20
総賃金	2,083,978	2,084,449	2,097,156	2,095,073	2,152,637	2,067,137	12,480,430
平均賃金	113,377	113,802	108,640	110,320	107,532	108,797	110,661

下期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計
総労働時間	2,321	2,280	2,240	2,193	1,973	2,166	13,173
平均労働時間	5.89	5.89	5.91	5.90	5.92	5.92	5.91
総賃金	2,339,794	2,338,385	2,316,206	2,316,206	2,104,551	2,313,476	13,334,822
平均賃金	129,488	133,244	131,778	128,678	123,974	128,571	129,181

年間	合計	コメント
総労働時間	2,320.67	上半期労働時間に比べて総労働時間が減少傾向にある。また、令和6年度末就労に1名移行することになった。うち1名が就労支援の枠にもかき以上の勤務ができていたため、引き続き毎年履修目標の増減が得られることとなっている。なお、A型モニタリングによる改善の取り組みも進んでいる。基本研修等から、
平均労働時間	5.86	
総賃金	20,439,206	
平均賃金	119,971	

項目	内容	点数
(Ⅰ) 労働時間	計100時間の労働時間から抽出した労働時間	55点
(Ⅱ) 生産活動	前年度及び前々年度の各年度における生産活動 状況がそれぞれ当該各年度に標準値に支える符合 の総数	60点
(Ⅲ) 多様な働き方	①入会・会費減額・撤退の回数配分に関する指標 ②在宅勤務・単身赴任率等の環境指標 ③臨時雇用率に関する指標 ④有給休暇の消化率等の勤務状況に関する指標	15点
(Ⅳ) 支援力向上	①第三者評価 ②労働標準化規格が定めた規格等の認証等	15点
(Ⅴ) 地域連携活動		10点
合計点数		165点

就労継続支援B型						
月	定 員	月最大利 用口数	100％稼働時 利用者延数	利用者延数	稼働率％	
4月	30名	22 名	380 名	612 名	93%	
5月		23 名	690 名	640 名	93%	
6月		20 名	600 名	559 名	93%	
7月		23 名	690 名	596 名	86%	
8月		21 名	630 名	618 名	98%	
9月		21 名	630 名	625 名	99%	
10月		23 名	690 名	664 名	96%	
11月		21 名	630 名	641 名	102%	
12月		20 名	600 名	612 名	102%	
1月		20 名	600 名	660 名	93%	
2月		20 名	600 名	585 名	98%	
3月		21 名	630 名	625 名	99%	
合計		255 名	7,650 名	7,411 名	97%	

令和6年度基準資料（就労継続支援B型 各月総作業時間・総工賃）

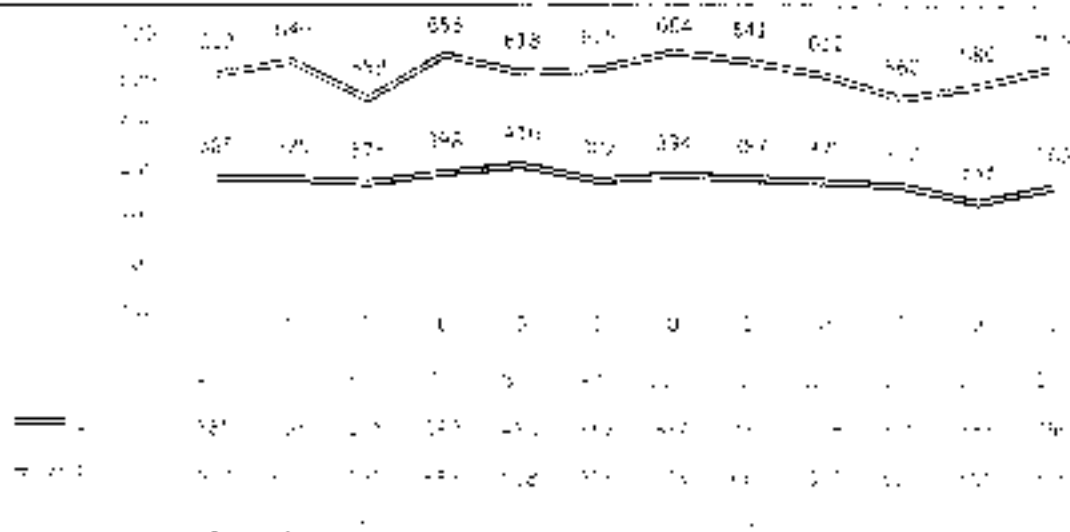
※月の途中での入所退所、および以下の利用者も含む

月期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
総作業時間	1,971.00	3,106.50	2,735.00	3,165.00	3,016.00	3,045.00	18,038.00
平均作業時間	4.85	4.85	4.84	4.82	4.88	4.87	4.86
総工賃	1,087,110	1,127,900	978,175	1,144,050	1,087,350	1,087,950	6,512,530
平均工賃	37,386	38,759	35,614	36,418	37,386	37,130	37,324

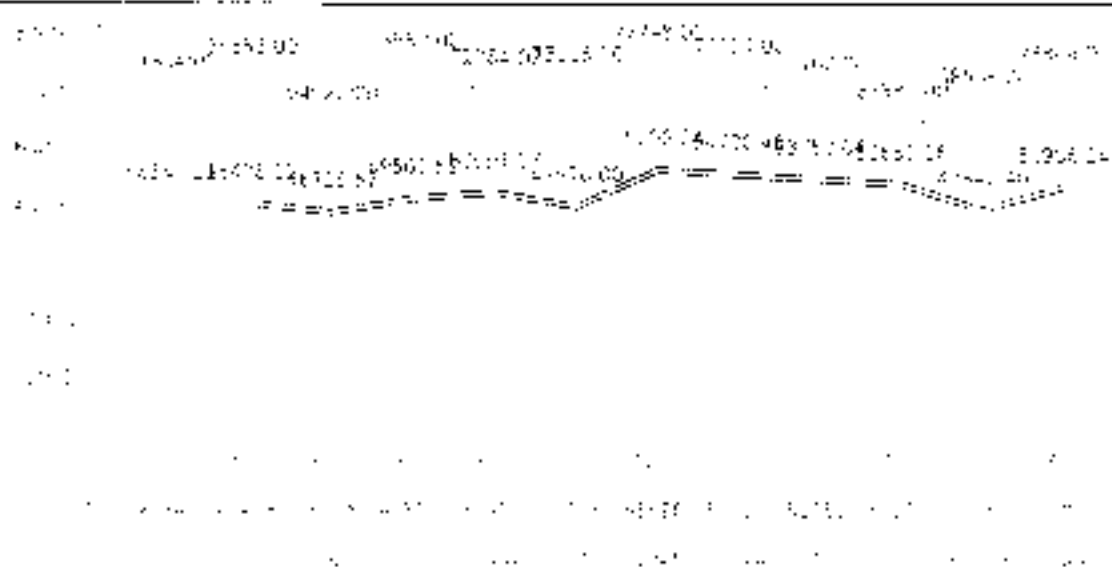
月期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計
総作業時間	3,239.50	3,113.50	1,965.00	2,730.50	2,854.50	3,355.00	17,958.00
平均作業時間	4.88	4.86	4.84	4.86	4.87	4.88	4.87
総工賃	1,663,950	1,131,300	1,054,775	979,550	1,033,125	1,966,250	8,829,400
平均工賃	42,169	32,037	30,421	28,813	30,388	32,548	32,395

月期	合計	平均工賃
総作業時間	39,969.00	
平均作業時間	4.86	（17年度第1次定率の算定結果）における算定値 合計の手当利用者数：120 11 5 9 1 1 5 0 1 2
総工賃	12,991,150	9 1 2 12 5 7 1 2 0 3
平均工賃	37,200	

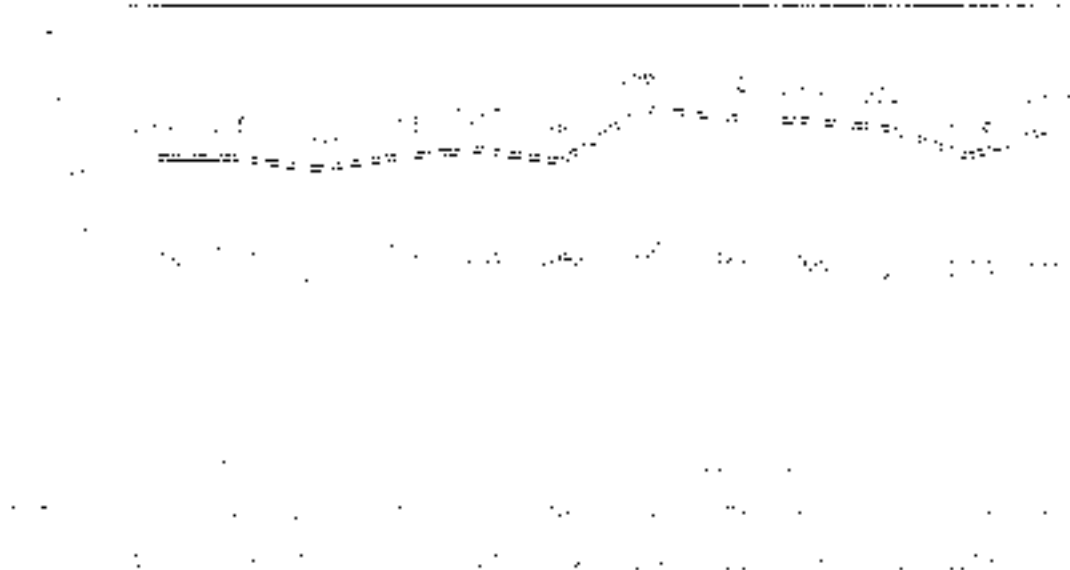
サービス別延べ利用者数推移 単位：人



サービス別延べ貸出時間・総作業時間推移 単位：総貸：分



サービス別貸出金・総返済支払推移 単位：円



4. 作業種別及び部門毎の活動状況

(1) 厨房部門

主な業務内容

- ・給食の準備 ・調理 ・配膳・食器洗浄 ・配膳等の弁当調理配食及び配膳
- ・クックパネルにて調理のモニター・販売

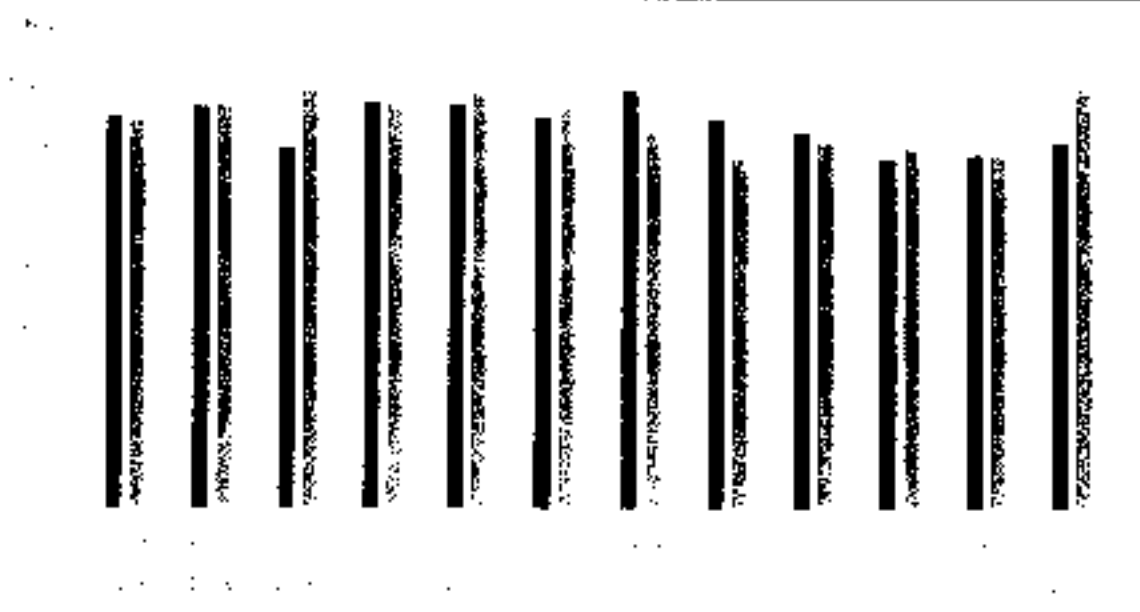
給食人員配置状況

利用者配置数	
月	利用者職員
4月	6
5月	6
6月	6
7月	6
8月	6
9月	6
10月	6
11月	6
12月	6
1月	6
2月	6
3月	6
合計	72

給食提供数

令和5年度給食提供数（利用者・職員）			
月	利用者	職員	合計
4月	1,059	245	1,304
5月	1,071	265	1,336
6月	961	259	1,220
7月	1,082	273	1,355
8月	1,072	271	1,343
9月	1,049	255	1,303
10月	1,088	300	1,388
11月	1,039	251	1,290
12月	978	272	1,250
1月	885	276	1,161
2月	902	272	1,174
3月	966	259	1,225
合計	12,141	3,178	15,319

給食提供数比較

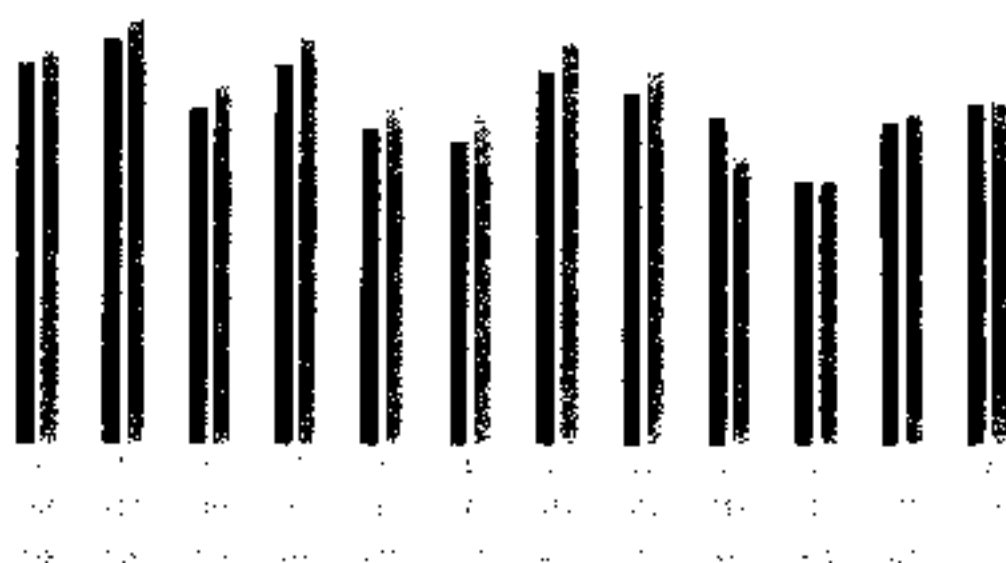


④井戸発生数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
施設	453	493	409	462	384	369	454	426	339	321	392	415
個人	15	26	30	34	32	26	37	30	15	0	13	2
合計	479	519	439	496	416	405	491	456	352	321	405	417

施設合計	4,927	個人合計	269	総合計	5,196
------	-------	------	-----	-----	-------

井戸数比較



⑤ 10月以降の発生数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
すべて	2207	1756	1482									
まぐさ	303	392	349	273	271	255	300	251	272	276	272	259
合計	2410	2148	1831	273	271	255	300	251	272	276	272	259

財政収支収支

収入の部	金額	備考	
食料料・サービス・個人所得代	5,135,713円		
住宅料・エネルギー代	1,845,480		
支出の部	金額	備考	
当財団の収入支出	3,730,636		
南地区費支出	191,754円		
外地区外費支出	326,517円		
経費費支出	80,564円		
経費費支出	326,580円		
経費費支出	10,000円		
経費費支出	40,110円		
経費費支出	13,800円		
経費費支出	2,374,050円		
収入合計	6,881,193円	支出合計	7,491,420円

(2) リネンサプライ部門

【 収入の部 】

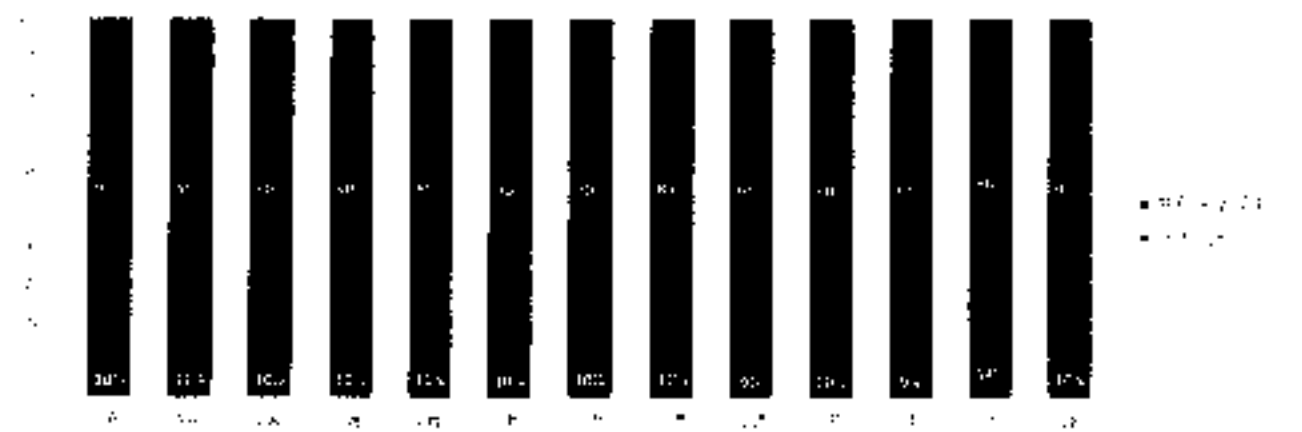
事業内容

- ・洗濯機、冷蔵庫、エアコン、テレビ、洗濯機、乾燥機、洗濯機等。
- ・洗濯機、冷蔵庫、エアコン、テレビ、洗濯機、乾燥機、洗濯機等。

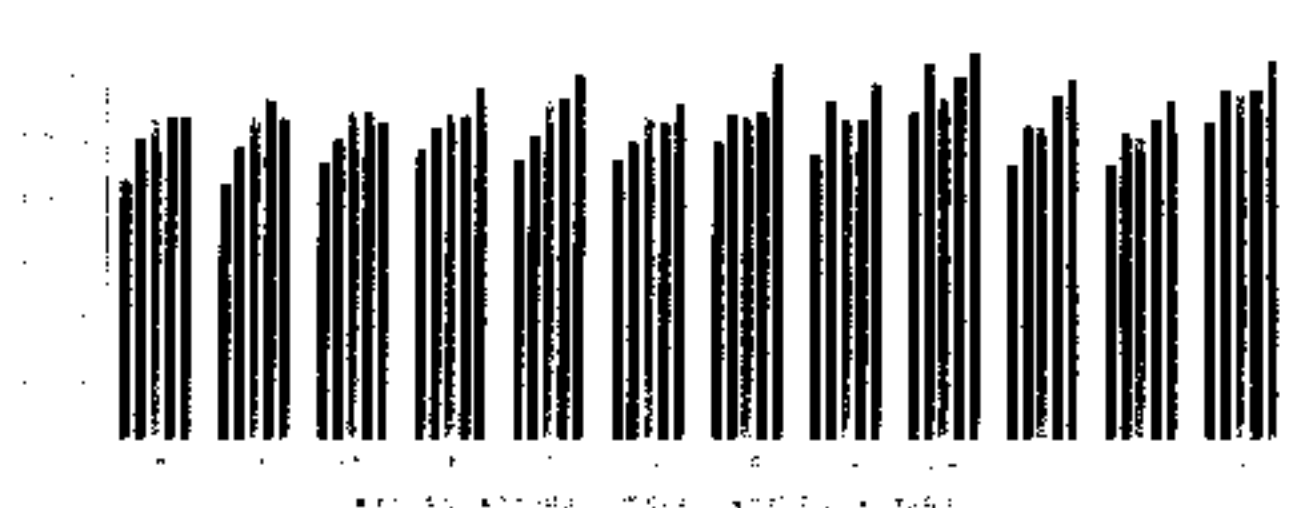
左記内容

- ・工場内販売（洗剤、漂白剤、洗濯機、乾燥機、洗濯機、乾燥機等）
- ・洗濯機、冷蔵庫、エアコン、テレビ、洗濯機、乾燥機、洗濯機等
- ・洗濯機、冷蔵庫、エアコン、テレビ、洗濯機、乾燥機、洗濯機等
- ・洗濯機、冷蔵庫、エアコン、テレビ、洗濯機、乾燥機、洗濯機等

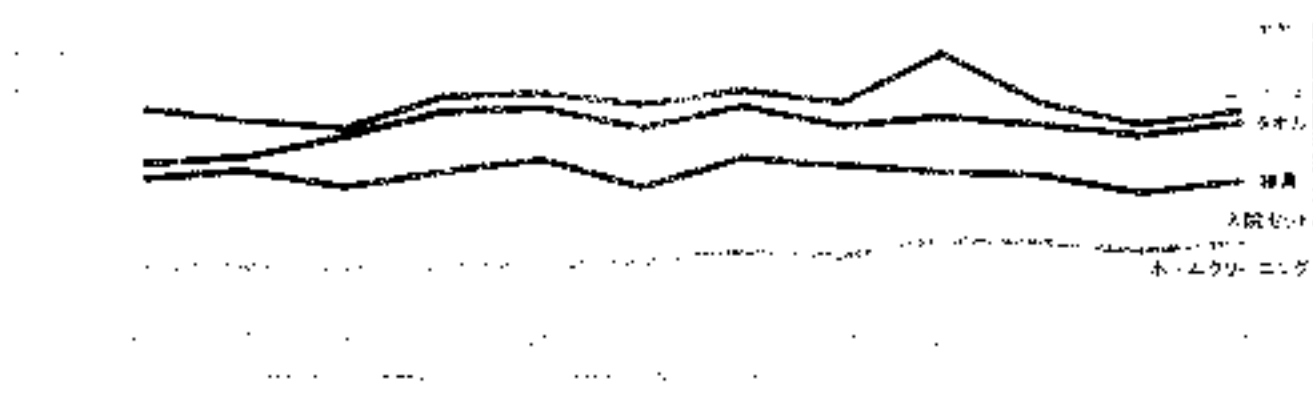
令和6年度月別売上比率



年度別売上内訳



令和6年度部門別売上比率



◆事例8-10における各目標達成状況

事業計画時の目標	達成状況
1. 個々のライフプランを明確にし、そこへ向けた必要なこと、やるべきことを明確にし、しっかりととした成果、結果を出す。 2. 全体目標を共有し、大きな目標に対して、ムリして課題に取り組む。 3. 個々の思い、考えをしっかりと聞き、尊重し、少しでも多くの賛同が見られる施策の構築	1. 個々の特性に応じた目標設定はできてはいなかったものの、達成するための方法などの明確にすることがうまくでき、日々の業務に反映できてしまっていることが多かった。個人としての余暇活動などはそれぞれ達成できている様子や、楽しかったこと、できたことを聞くことがよく行われている。労働活動の充実のため、日々の業務に積極的に取り組むことや、働くことの意義、目的などは伝えることはできていた。しかし、個人としての達成感などについてはあまりであり、個々に合わせた支援を今後も継続していきたい。事業全体として目標達成のための取り組み、期間ごとの評価・振り返りなどを含めた取り組みを行い、利用者、職員ともに個々のライフプランの立案と達成へ向けた取り組みを今後行っていくきたい。
	2. 事業全体としての目標設定は大きくおぼろげな方向性によるものであり、具体的には、情報基盤、コミュニケーションの充実の部分でまた不足がみられている。個々の考え、視野にずれがまた大きくみられているため、お互いの「丁寧さ」「できる」を見つめながら課題に取り組んでいきたい。事業としての業務内容の整理はでき始めており、取り組みの方向性も明確になってきている。日々の達成感や大きな事業をより明確にし、毎日こなせる方法、進め方取り組みや行うためのマニュアルなども作成していきたい。時期ごとに業務内容を整理していきたい。現在の社会情勢に合わせて取り組み、世間と合わせた動きを構築していきたい。
	3. 個々の就職先や、個人としての事業なども聞かれることはあるが、全体を通してはうまくコミュニケーションをとりながら業務を推進し進めることは出来ていない。個人的な考えや思い、理解不足からの不満や、役割の働きかけに対する不満は聞かれているが、いまだ改善はできていない。広報活動の連携不足がいくつか聞かれているが、作業工程の見直しなどを含めて、改善していきたい。 4. 地域の話をしっかりと聞き取り、以前よりも少なくなった。前の部署以外には業務改善も見られている。事業全体での仕事の進捗状況を随時確認しながら、必要に応じて取り組みや、仕掛けなどの変更なども行っている。より効果的に仕事を進めようとするようになってきている。これらを継続しながら、よりよいサービス提供や、職場環境を作っていくきたい。

◆ 理論と政策の両面

課題	事業年度延了により課題を改善するために講ずる計画の概要
①人材育成	継続的に人材育成を行うことは前年の課題であり、新たな人材を確保しながら、既存の士場内でスキルアップの改善と併せて行ってきた。上半全体的な車から土間に引き上げられるようにこの年数を理解度が必要である。それらをわが国で努力していく必要がある。心配があるところではあるが、一歩ずつ進んでいる節があるため、それも問題外である。引き続き行う。
②工場内外の整備	工場内、外ともに衛生状態による修繕が必要な箇所が多く見られるように感じている。工場内は特に経理費と設備関係に集中して見直しを行っている。工場外の清掃活動を継続し、いくつかの修繕を行いながら、地域、社内啓発、さらには近所や地域の関係者を呼び寄せるなど、工場内の整えていきたい。
③業務内容の見直しと業務工程の明確化	しっかりと定めた「マニュアル」が存在しておらず、支障がないまでも、作業時間がかかっているということがあるため、各作業の工程を明確化する必要を知りたい。直送ローカル網様式（既設品）も、全長約1km程度あり、コストがかかる。

1 法人契約等

1-1 水回り・その他

単位：円

月	収入金額	支払金額	延滞期間	延滞利息	延滞手数料	延滞損害金	延滞合計
1月	15,646	131,387		925			115,846
2月	74,175	186,945		5,397	25,468		111,470
3月	25,080	129,275	17日		25,172		104,195
4月	84,124	203,738	7日	3,327	17,766		119,407
5月	120,866	298,144	8日	10,545	60,661		179,126
6月	33,123	153,629	14日	2,779	14,628		120,820
7月	172,583	227,515	44日	2,771	39,640		145,092
8月	26,620	111,262	10日	1,927	26,791		85,614
9月	92,674	187,969	9日	6,656	11,942		164,266
10月	93,757	96,641	4日	1,143	25,654		28,800
11月	86,124	111,449	13日	2,578	31,101		28,503
12月	82,735	141,040	20日	2,118	19,110		38,828
合計	1,115,836	2,642,183	116日	25,115	177,407		1,812,666

1-2 物産・通年施設関係・その他項・役員項・表彰・その他等

単位：円

月	収入金額	支払金額	延滞期間	延滞利息	延滞手数料	延滞損害金	延滞合計
1月	111,614	196,971	15日	72,167	37,188	15,150	124,503
2月	117,749	87,384	9日	16,897	31,050	25,475	73,426
3月	171,917	73,117	6日	66,706	34,439	16,400	117,651
4月	136,708	68,877	6日	12,921	25,214	29,800	68,045
5月	124,120	63,468	6日	11,806	31,421	17,680	59,687
6月	127,334	66,647	7日	17,600	37,330	17,440	72,370
7月	124,074	123,437	10日	2,110	31,061	21,000	54,171
8月	108,813	108,643	11日	19,397	37,050	9,977	66,424
9月	103,621	117,744	7日	18,008	34,771	10,600	63,380
10月	107,598	122,841	6日	16,113	17,773	18,700	52,606
11月	93,757	71,751	6日	18,418	26,028	14,700	59,196
12月	108,417	92,777	9日	21,419	34,911	18,700	75,090
合計	1,348,901	1,177,585	81日	403,469	387,123	241,420	1,152,012

12月延滞は「表一」参照

単位：円

月	収入金額	支払金額	延滞期間	延滞利息	延滞手数料	延滞損害金	延滞合計
1月	59,496	88,322	7日	1,260	1,049		2,309
2月	5,918	64,214	7日	1,010	2,146		3,156
3月	43,610	19,347	6日	1,010	1,640		2,650
4月	15,010	64,321	7日	1,040	1,640		2,680
5月	15,504	19,515	6日	1,010	1,640		2,650
6月	15,48	52,387	6日	1,010	1,640		2,650
7月	41,517	27,754	7日	1,040	1,640		2,680
8月	11,179	54,243	7日	1,040	1,640		2,680
9月	52,251	71,409	9日	1,140	1,640		2,780
10月	25,772	71,296	7日	1,040	1,640		2,680
11月	57,183	64,613	6日	1,010	1,640		2,650
12月	56,892	74,884	7日	1,040	1,640		2,680
合計	509,598	603,134	73日	17,100	27,560		44,660

表1-7-4-1-1 ス・経費入庫（タリ・間・器具等）

単位：円

月	収入金額	支払金額	当座貸出額					当座貸出
4月	108,621	44,372	39,130					225,379
5月	109,669	31,700	30,583					258,256
6月	96,008	74,672	33,752					258,713
7月	114,678	37,415	40,213					281,717
8月	109,313	68,710	49,590					320,927
9月	102,958	39,022	34,308					319,258
10月	100,511	70,351	31,001					218,759
11月	101,615	76,232	30,428					215,745
12月	109,578	31,587	38,038					225,359
1月	30,308	76,390	41,066					217,603
2月	34,308	73,096	38,778					226,696
3月	36,838	78,107	40,213					218,458
合計	2,034,211	930,278	571,964	0	0	0	0	2,534,273

表1-7-4-1-2 ス・経費入庫

単位：円

月	収入金額	支払金額	当座貸出額					当座貸出
4月	71,540	27,228	1,000					97,312
5月	40,740	15,538	7,700					96,478
6月	40,437	45,722	2,505					98,638
7月	42,540	70,480	1,778					98,638
8月	72,990	11,210	3,800					122,190
9月	31,320	25,470	7,100					76,210
10月	22,010	18,770	1,850					51,790
11月	27,840	50,680	4,238					51,790
12月	26,460	13,510	7,800					48,370
1月	75,210	25,750	1,800					100,020
2月	27,360	17,180	1,580					47,210
3月	29,370	18,610	1,850					51,610
合計	471,540	542,254	47,550	0	0	0	0	791,620

表1-7-4-1-3 ス・経費入庫

単位：円

月	収入金額	支払金額	当座貸出額	当座貸出	当座貸出	当座貸出	当座貸出	当座貸出	当座貸出	当座貸出
4月	5,800	2,810								2,990
5月	5,200									5,200
6月	1,200									1,200
7月	3,300									3,300
8月	3,100		14,800	15,900						14,800
9月	2,500									2,500
10月		7,700			15,200					15,200
11月										900
12月		440			11,000					11,000
1月				15,900						15,900
2月			5,200			20,700				20,700
3月					3,300	41,200	50,500			50,500
合計	12,300	7,950	20,600	31,800	29,900	67,900	70,900	100,000		290,110

2. 3-氨基苄基氯盐

[illegible]

43 44

4	Air	Ref	Oil	Dil	Fir	Fil	Oil	Plastic
4.0	2,204,889	3,075,648	3,548,746	39,180	1,316,135	31,501	151,129	9,704,217
5.0	2,377,850	3,346,098	3,434,713	173,408	1,459,865	31,313	157,799	9,569,763
6.0	2,753,363	3,531,032	3,635,769	35,473	1,507,344	31,700	130,479	9,527,136
7.0	3,084,303	3,578,177	3,621,807	124,501	1,595,295	30,499	131,037	10,048,129
8.0	3,369,288	3,632,887	3,797,510	202,261	1,511,759	37,373	137,659	10,309,507
9.0	3,939,359	3,765,146	4,173,419	337,37	1,643,735	31,753	145,535	10,145,283
10.0	3,129,775	3,836,897	4,304,793	131,695	1,738,397	31,577	156,329	11,267,394
11.0	3,399,350	3,765,022	4,374,291	161,663	1,600,782	38,778	161,397	10,576,133
12.0	3,753,890	3,857,454	5,015,783	430,541	1,791,637	39,216	169,578	11,773,290
13.0	3,748,438	3,849,354	4,849,17	410,772	1,737,476	42,703	180,223	13,868,291
2.0	3,111,846	3,451,137	4,571,750	397,291	1,117,466	45,496	146,657	10,399,763
3.0	3,575,105	3,725,211	4,303,763	381,250	1,337,352	30,474	154,708	10,245,237
4.0	3,614,870	3,775,117	51,329,137	3,731,082	20,113,091	366,181	815,053	28,232,113

[illegible]

• 2004年12月1日

1. 其對於上之面，其數

月	法人福利費	本部費用内訳	売上高内訳	販出率
4月	1,038,348円	9,794,233円	10,779,362円	101%
5月	1,130,196円	9,899,762円	10,702,358円	95%
6月	1,072,508円	8,337,138円	10,009,540円	93%
7月	1,197,193円	10,738,136円	11,705,340円	109%
8月	1,202,572円	10,939,817円	12,341,818円	107%
9月	1,114,811円	10,115,253円	11,259,794円	107%
10月	1,215,509円	11,205,864円	12,585,393円	115%
11月	1,285,521円	10,628,181円	11,913,810円	111%
12月	1,177,568円	11,773,260円	12,973,738円	107%
1月	1,170,120円	10,563,241円	12,032,371円	105%
2月	1,063,763円	10,273,963円	11,349,726円	105%
3月	1,757,395円	11,841,245円	12,998,735円	109%
合計	14,685,265円	126,232,118円	143,867,360円	106%

2 那些课堂上会发生的

中 國

年	月	日	姓名	性别	年龄	民族	籍贯	文化程度	职业	工资	备注
1980	1	1	王德胜	男	25	汉族	山东	高中	工人	100	
1980	1	2	李小明	男	22	汉族	河南	初中	农民	80	
1980	1	3	张小红	女	20	汉族	河北	高中	学生	60	
1980	1	4	刘大刚	男	28	汉族	山西	初中	工人	120	
1980	1	5	陈丽娟	女	24	汉族	湖南	高中	教师	150	
1980	1	6	赵国强	男	30	汉族	四川	初中	工人	110	
1980	1	7	孙文娟	女	26	汉族	广东	高中	医生	180	
1980	1	8	周小华	男	23	汉族	广西	初中	工人	90	
1980	1	9	吴大伟	男	27	汉族	福建	高中	工人	130	
1980	1	10	郑小芳	女	21	汉族	浙江	初中	学生	70	
1980	1	11	冯国强	男	29	汉族	湖北	高中	工人	140	
1980	1	12	马丽娟	女	25	汉族	江西	初中	工人	100	
1980	1	13	王德胜	男	25	汉族	山东	高中	工人	100	
1980	1	14	李小明	男	22	汉族	河南	初中	农民	80	
1980	1	15	张小红	女	20	汉族	河北	高中	学生	60	
1980	1	16	刘大刚	男	28	汉族	山西	初中	工人	120	
1980	1	17	陈丽娟	女	24	汉族	湖南	高中	教师	150	
1980	1	18	赵国强	男	30	汉族	四川	初中	工人	110	
1980	1	19	孙文娟	女	26	汉族	广东	高中	医生	180	
1980	1	20	周小华	男	23	汉族	广西	初中	工人	90	
1980	1	21	吴大伟	男	27	汉族	福建	高中	工人	130	
1980	1	22	郑小芳	女	21	汉族	浙江	初中	学生	70	
1980	1	23	冯国强	男	29	汉族	湖北	高中	工人	140	
1980	1	24	马丽娟	女	25	汉族	江西	初中	工人	100	
1980	1	25	王德胜	男	25	汉族	山东	高中	工人	100	
1980	1	26	李小明	男	22	汉族	河南	初中	农民	80	
1980	1	27	张小红	女	20	汉族	河北	高中	学生	60	
1980	1	28	刘大刚	男	28	汉族	山西	初中	工人	120	
1980	1	29	陈丽娟	女	24	汉族	湖南	高中	教师	150	
1980	1	30	赵国强	男	30	汉族	四川	初中	工人	110	
1980	1	31	孙文娟	女	26	汉族	广东	高中	医生	180	
1980	1	32	周小华	男	23	汉族	广西	初中	工人	90	
1980	1	33	吴大伟	男	27	汉族	福建	高中	工人	130	
1980	1	34	郑小芳	女	21	汉族	浙江	初中	学生	70	
1980	1	35	冯国强	男	29	汉族	湖北	高中	工人	140	
1980	1	36	马丽娟	女	25	汉族	江西	初中	工人	100	
1980	1	37	王德胜	男	25	汉族	山东	高中	工人	100	
1980	1	38	李小明	男	22	汉族	河南	初中	农民	80	
1980	1	39	张小红	女	20	汉族	河北	高中	学生	60	
1980	1	40	刘大刚	男	28	汉族	山西	初中	工人	120	
1980	1	41	陈丽娟	女	24	汉族	湖南	高中	教师	150	
1980	1	42	赵国强	男	30	汉族	四川	初中	工人	110	
1980	1	43	孙文娟	女	26	汉族	广东	高中	医生	180	
1980	1	44	周小华	男	23	汉族	广西	初中	工人	90	
1980	1	45	吴大伟	男	27	汉族	福建	高中	工人	130	
1980	1	46	郑小芳	女	21	汉族	浙江	初中	学生	70	
1980	1	47	冯国强	男	29	汉族	湖北	高中	工人	140	
1980	1	48	马丽娟	女	25	汉族	江西	初中	工人	100	
1980	1	49	王德胜	男	25	汉族	山东	高中	工人	100	
1980	1	50	李小明	男	22	汉族	河南	初中	农民	80	
1980	1	51	张小红	女	20	汉族	河北	高中	学生	60	
1980	1	52	刘大刚	男	28	汉族	山西	初中	工人	120	
1980	1	53	陈丽娟	女	24	汉族	湖南	高中	教师	150	
1980	1	54	赵国强	男	30	汉族	四川	初中	工人	110	
1980	1	55	孙文娟	女	26	汉族	广东	高中	医生	180	
1980	1	56	周小华	男	23	汉族	广西	初中	工人	90	
1980	1	57	吴大伟	男	27	汉族	福建	高中	工人	130	
1980	1	58	郑小芳	女	21	汉族	浙江	初中	学生	70	
1980	1	59	冯国强	男	29	汉族	湖北	高中	工人	140	
1980	1	60	马丽娟	女	25	汉族	江西	初中	工人	100	
1980	1	61	王德胜	男	25	汉族	山东	高中	工人	100	
1980	1	62	李小明	男	22	汉族	河南	初中	农民	80	
1980	1	63	张小红	女	20	汉族	河北	高中	学生	60	
1980	1	64	刘大刚	男	28	汉族	山西	初中	工人	120	
1980	1	65	陈丽娟	女	24	汉族	湖南	高中	教师	150	
1980	1	66	赵国强	男	30	汉族	四川	初中	工人	110	
1980	1	67	孙文娟	女	26	汉族	广东	高中	医生	180	
1980	1	68	周小华	男	23	汉族	广西	初中	工人	90	
1980	1	69	吴大伟	男	27	汉族	福建	高中	工人	130	
1980	1	70	郑小芳	女	21	汉族	浙江	初中	学生	70	
1980	1	71	冯国强	男	29	汉族	湖北	高中	工人	140	
1980	1	72	马丽娟	女	25	汉族	江西	初中	工人	100	
1980	1	73	王德胜	男	25	汉族	山东	高中	工人	100	
1980	1	74	李小明	男	22	汉族	河南	初中	农民	80	
1980	1	75	张小红	女	20	汉族	河北	高中	学生	60	
1980	1	76	刘大刚	男	28	汉族	山西	初中	工人	120	
1980	1	77	陈丽娟	女	24	汉族	湖南	高中	教师	150	
1980	1	78	赵国强	男	30	汉族	四川	初中	工人	110	
1980	1	79	孙文娟	女	26	汉族	广东	高中	医生	180	
1980	1	80	周小华	男	23	汉族	广西	初中	工人	90	
1980	1	81	吴大伟	男	27	汉族	福建	高中	工人	130	
1980	1	82	郑小芳	女	21	汉族	浙江	初中	学生	70	
1980	1	83	冯国强	男	29	汉族	湖北	高中	工人	140	
1980	1	84	马丽娟	女	25	汉族	江西	初中	工人	100	
1980	1	85	王德胜	男	25	汉族	山东	高中	工人	100	
1980	1	86	李小明	男	22	汉族	河南	初中	农民	80	
1980	1	87	张小红	女	20	汉族	河北	高中	学生	60	
1980	1	88	刘大刚	男	28	汉族	山西	初中	工人	120	
1980	1	89	陈丽娟	女	24	汉族	湖南	高中	教师	150	
1980	1	90	赵国强	男	30	汉族	四川	初中	工人	110	
1980	1	91	孙文娟	女	26	汉族	广东	高中	医生	180	
1980	1	92	周小华	男	23	汉族	广西	初中	工人	90	
1980	1	93	吴大伟	男	27	汉族	福建	高中	工人	130	
1980	1	94	郑小芳	女	21	汉族	浙江	初中	学生	70	
1980	1	95	冯国强	男	29	汉族	湖北	高中	工人	140	
1980	1	96	马丽娟	女	25	汉族	江西	初中	工人	100	
1980	1	97	王德胜	男	25	汉族	山东	高中	工人	100	
1980	1	98	李小明	男	22	汉族	河南	初中	农民	80	
1980	1	99	张小红	女	20	汉族	河北	高中	学生	60	
1980	1	100	刘大刚	男	28	汉族	山西	初中	工人	120	

【 支出の部 】

項目	金額	備考
本邦税引外天満	13,596,411 円	
一年以内返済予定リース債務	379,318 円	リース料代
一年以内返済予定設備貸受借	1,471,137 円	
印刷製本費	35,392 円	
雑費	1,773 円	
修繕費	6,739,213 円	
車出費	1,907,175 円	
通信運搬費	23,264 円	
損害保険料	1,753,567 円	
手数料	51,530 円	
クレジット費（クレジット）	7,201,925 円	
出張旅費	231,339 円	
米運送費	9,565,810 円	
賃貸料	5,162,115 円	
燃料費	67,356,382 円	
減価料	711,721 円	リース料、平均償還率
決定輸入費	3,146,411 円	
業務委託費	2,916,867 円	
租税公課	5,136,702 円	
利用者工賃	5,211,069 円	社会福祉及福祉等
利用者賃金	56,434,901 円	社会福祉及福祉等
非常災害損失金	10,411,205 円	被災者生活再建支援金
合計金額	129,413,525 円	

(3)衛生作業部門

①作業内容

- ・リネン工場から作業現場を使っている。
- ・メイン作業としてバスタオル・ノーイスタオル・おしほいのタオルたたみの作業。
- ・柄染、色染等の入浴セットのたたみ仕上げ工程、全機つなぎ（下着、靴下）
- ・トヨタ関係の着手類の結束作業。
- ・仕上げた枚数の集計、作業服とし作業の作成と積み込み等の製品の管理

②利用者数等状況

4年分状況

月	利用者現員	利用者延数
4月	26名	502名
5月	26名	456名
6月	26名	433名
7月	26名	426名
8月	25名	428名
9月	25名	463名
10月	25名	471名
11月	22名	398名
12月	20名	355名
1月	20名	319名
2月	20名	317名
3月	20名	358名
合計	281名	4,920名

5年分状況

月	利用者現員	利用者延数
4月	20名	358名
5月	21名	372名
6月	23名	415名
7月	24名	407名
8月	22名	420名
9月	22名	380名
10月	20名	306名
11月	20名	312名
12月	20名	308名
1月	20名	355名
2月	21名	349名
3月	20名	402名
合計	253名	4,445名

貸付利率平均工賃・利用者平均作業時間

	平均作業時間	平均作業工賃	工賃合計金額
4月	75:28:00	27,378円	953,275円
5月	75:30:00	27,413円	985,375円
6月	78:21:00	28,395円	1,079,050円
7月	75:33:00	27,378円	1,040,375円
8月	81:01:00	29,450円	1,089,550円
9月	75:30:00	27,627円	1,022,200円
10月	72:36:00	26,457円	927,400円
11月	67:12:00	24,551円	834,725円
12月	75:00:00	27,201円	924,850円
1月	78:29:00	28,416円	966,150円
2月	78:00:00	28,230円	959,825円
3月	90:41:00	31,566円	1,075,230円

事業計画進捗の遅延	達成状況
本年度の事業計画は、概ね進捗しているが、一部の事業計画は遅延している。これは、主に天候の影響によるものである。また、一部の事業計画は、進捗が遅れているが、これは、主に天候の影響によるものである。また、一部の事業計画は、進捗が遅れているが、これは、主に天候の影響によるものである。	本年度の事業計画は、概ね進捗しているが、一部の事業計画は遅延している。これは、主に天候の影響によるものである。また、一部の事業計画は、進捗が遅れているが、これは、主に天候の影響によるものである。また、一部の事業計画は、進捗が遅れているが、これは、主に天候の影響によるものである。
本年度の事業計画は、概ね進捗しているが、一部の事業計画は遅延している。これは、主に天候の影響によるものである。また、一部の事業計画は、進捗が遅れているが、これは、主に天候の影響によるものである。また、一部の事業計画は、進捗が遅れているが、これは、主に天候の影響によるものである。	本年度の事業計画は、概ね進捗しているが、一部の事業計画は遅延している。これは、主に天候の影響によるものである。また、一部の事業計画は、進捗が遅れているが、これは、主に天候の影響によるものである。また、一部の事業計画は、進捗が遅れているが、これは、主に天候の影響によるものである。

作業量の増加に加え内容についても幅広いものとなり、利用者自身も多くの経験を積む事ができている。多様な経験の蓄積を和岡会が持っている「仕事を見過ぎと元」「やれは出来る」という自信へも繋がっていたのだと感じている。

また、作業工程の確立および効率化を図るために、「インシタ」との連携もより積極的に実施出来る事ができた。連携を行うことで統一された支援環境が実現となり、結果的に利用者それぞれが持っている長さを引き出す事となった。

改善点としては、取組のさらなる支援力向上が求められる。作業提供にあたっては、利用者は個々の得意度と合わせた支援が大切である。次年度も得意度の増加が見込まれるため、作業工程の最適化や細分化を行う必要がある。そのためには、現場一人ひとりが作業内容を選択すると共に、利用者の理解度と合わせた作業工程について考察する事が重要であろう。

利用者への支援方針に際しては、ハローワークや地域就労支援者就労連携協議支援事業といった、多様な機関との連携がなされている。さらなる積極的に情報共有を行うことで、企業就労や実習等に数多く参加出来る事ができていた。このような機会の蓄積によって利用者のイメージする「働く自分」がより具体化され、スムーズに就職活動を進める事ができたと考える。今年度も就労作業から1名一般企業へ就職している。

計画的な支援支援としては「障害者就業・生活支援センター」との連携を中心に、さまざまな支援を行っている。障害者就業・生活支援センターが主催する連絡協議会にも参加し、市内の就労関係事業所との意見交換も積極的に行われている。今年度も引き続き多様な関係機関と連携を大切にすると共に、利用者一人ひとりが思い描く「夢さん」を実現出来るよう、より一層サポート体制の構築が求められる。

(4) 生活介護部門

① 主要業務

介護を必要とする利用者へ入浴、排泄、食事の支援を行うとともに、創作活動または作業活動の機会の提供及び事業所内の清掃、環境美化作業を利用者とともに取り組んでまいりました。

② 利用者数動向状況

月	等がけ種別			利用者数	利用点総数
	身体	知的	精神		
4月	83名	107名	38名	15名	233名
5月	79名	105名	47名	15名	237名
6月	53名	62名	43名	15名	198名
7月	64名	105名	48名	14名	217名
8月	62名	104名	44名	14名	210名
9月	60名	102名	47名	14名	209名
10月	66名	111名	54名	14名	231名
11月	50名	102名	48名	14名	210名
12月	58名	79名	37名	10名	174名
1月	55名	68名	21名	12名	144名
2月	49名	78名	26名	12名	153名
3月	61名	82名	29名	12名	172名
合計	765名	1,135名	482名	165名	2,382名

③ 通所地域：の増減と稼働率の状況

障害者数（増減）稼働率（％）（家族）													
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
「稼働率」	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
「家族」	7名	6名	6名	6名	7名	6名	7名	6名	5名	5名	6名	6名	72

5. 職員の資質向上策と福利厚生

(1) 外部研修参加状況

変化の激しい社会福祉施設ニーズの多様化に対応するため以下の研修へ参加し、職員それぞれの情報の共有へ努めました。

月	研修名	研修内容	研修形態	参加者
4	障がい児の認知症研修	認知症高齢者の対応について	バーチャル研修	佐々木 祥
5	第1回介護職員等特定研修「介護」大いのかい会	介護職員等特定研修「介護」大いのかい会	オンライン	大島 美子
7	障がい児虐待防止研修「110番」	児童虐待防止研修「110番」について	遠隔研修	大島 美子
8	食生活改善・減塩の推進について 「食生活改善・減塩の推進について」 食生活改善研修会	食生活改善・減塩の推進について 「食生活改善・減塩の推進について」 食生活改善研修会	オンライン	大島 美子
9	食生活改善・減塩の推進について 「食生活改善・減塩の推進について」 食生活改善研修会	食生活改善・減塩の推進について 「食生活改善・減塩の推進について」 食生活改善研修会	オンライン	大島 美子
10	社会福祉法人連合会研修「介護職員等特定研修」	介護職員等特定研修「介護」大いのかい会	オンライン	大島 美子
11	社会福祉法人連合会研修「介護職員等特定研修」	介護職員等特定研修「介護」大いのかい会	オンライン	大島 美子
12	社会福祉法人連合会研修「介護職員等特定研修」	介護職員等特定研修「介護」大いのかい会	オンライン	大島 美子
1	社会福祉法人連合会研修「介護職員等特定研修」	介護職員等特定研修「介護」大いのかい会	オンライン	大島 美子
2	社会福祉法人連合会研修「介護職員等特定研修」	介護職員等特定研修「介護」大いのかい会	オンライン	大島 美子
3	社会福祉法人連合会研修「介護職員等特定研修」	介護職員等特定研修「介護」大いのかい会	オンライン	大島 美子
4	社会福祉法人連合会研修「介護職員等特定研修」	介護職員等特定研修「介護」大いのかい会	オンライン	大島 美子
5	社会福祉法人連合会研修「介護職員等特定研修」	介護職員等特定研修「介護」大いのかい会	オンライン	大島 美子
6	社会福祉法人連合会研修「介護職員等特定研修」	介護職員等特定研修「介護」大いのかい会	オンライン	大島 美子
7	社会福祉法人連合会研修「介護職員等特定研修」	介護職員等特定研修「介護」大いのかい会	オンライン	大島 美子
8	社会福祉法人連合会研修「介護職員等特定研修」	介護職員等特定研修「介護」大いのかい会	オンライン	大島 美子
9	社会福祉法人連合会研修「介護職員等特定研修」	介護職員等特定研修「介護」大いのかい会	オンライン	大島 美子
10	社会福祉法人連合会研修「介護職員等特定研修」	介護職員等特定研修「介護」大いのかい会	オンライン	大島 美子
11	社会福祉法人連合会研修「介護職員等特定研修」	介護職員等特定研修「介護」大いのかい会	オンライン	大島 美子
12	社会福祉法人連合会研修「介護職員等特定研修」	介護職員等特定研修「介護」大いのかい会	オンライン	大島 美子
1	社会福祉法人連合会研修「介護職員等特定研修」	介護職員等特定研修「介護」大いのかい会	オンライン	大島 美子
2	社会福祉法人連合会研修「介護職員等特定研修」	介護職員等特定研修「介護」大いのかい会	オンライン	大島 美子
3	社会福祉法人連合会研修「介護職員等特定研修」	介護職員等特定研修「介護」大いのかい会	オンライン	大島 美子
4	社会福祉法人連合会研修「介護職員等特定研修」	介護職員等特定研修「介護」大いのかい会	オンライン	大島 美子
5	社会福祉法人連合会研修「介護職員等特定研修」	介護職員等特定研修「介護」大いのかい会	オンライン	大島 美子
6	社会福祉法人連合会研修「介護職員等特定研修」	介護職員等特定研修「介護」大いのかい会	オンライン	大島 美子
7	社会福祉法人連合会研修「介護職員等特定研修」	介護職員等特定研修「介護」大いのかい会	オンライン	大島 美子
8	社会福祉法人連合会研修「介護職員等特定研修」	介護職員等特定研修「介護」大いのかい会	オンライン	大島 美子
9	社会福祉法人連合会研修「介護職員等特定研修」	介護職員等特定研修「介護」大いのかい会	オンライン	大島 美子
10	社会福祉法人連合会研修「介護職員等特定研修」	介護職員等特定研修「介護」大いのかい会	オンライン	大島 美子
11	社会福祉法人連合会研修「介護職員等特定研修」	介護職員等特定研修「介護」大いのかい会	オンライン	大島 美子
12	社会福祉法人連合会研修「介護職員等特定研修」	介護職員等特定研修「介護」大いのかい会	オンライン	大島 美子

6. ボランティア及び見学者並びに慰問等の受け入れ状況

見学の受け入れ状況としては、利用者のみならず民生委員、支援学校、就労関係の事業所の団体の受け入れも多く実施している。

また訪問としては県内の支援学校を中心に学校見学会への参加に力を入れており10校以上の見学を実施し今後の選抜支援の準備に繋げる動きもできた。

(1) 見学者数

月	見学者数	決定者	未決定者
4月	3	0	3
5月	3	0	3
6月	4	3	1
7月	2	0	1
8月	1	1	0
9月	2	0	2
10月	2	1	1
11月	0	0	0
12月	4	1	3
1月	1	1	0
2月	2	1	2
3月	2	0	3
合計	9	8	15

(2) 紹介先

月	行政	福祉事業所	ホームページ
4月	0	2	1
5月	0	3	0
6月	1	3	0
7月	0	1	0
8月	0	1	0
9月	0	2	0
10月	0	1	1
11月	0	0	0
12月	1	3	0
1月	0	1	0
2月	0	3	0
3月	0	1	2
合計	2	24	4

(3) 支援申し込みを受け入れた

学校名	実習期間	人数
〇〇福祉支援学校	6/10～6/14	1名
△△支援学校	6/3～6/14	1名
××支援学校	8/5～10/25	3名
〇〇〇〇支援学校	10/21～11/1	4名
合計		9名

7. 避難訓練の実施状況

(1) 避難訓練の内容

月 日	訓練内容	出火場所
6月20日	総合防災訓練	図書
11月21日	総合防災訓練	図書

8. 令和6年度 行事実施状況

月 日	行事名	内 容	場 所
夏季期間	かき氷屋開業	昼休憩時にかき氷を食べて配布	施設全体
4月9日	お花見会	貴船へお花見散歩実施（生活介護）	貴船川河川敷A
7月13日	A号BBQ大会	BBQ実施	リハビリ広場
7月28日	外出夏祭り	夜：会費半額抽選当選者抽（抽選）	体育
8月6日	お花見会	伊豆山へお花見散歩（生活介護）	伊豆山
11月14日	焼き芋会	施設で焼き芋を作って配布	炊事作業
12月21日	A号忘年会	夜更けにくまのしや忘年会開催	図書
12月23日	クリスマス会	時刻メロ、クリスマス、お菓子の配布	施設全体
1月14日	とろとろとろ	第47回全国とろとろ祭開催への参加 大会発表、花生親睦会にも参加	体育
2月21日	正月会	体育会への正月のお菓子配布	体育会館
3月13日	お花見会	体育会へのお菓子配布	生活介護

9. 令和6年度 就労状況

（1）新規就労状況（3月31日現在）

就労月日	障害種別	就労場所	職種	定着状況
5月17日	精神	気仙沼郵便局	事務	雇用継続中

（2）就労定着支援（3月31日現在）

A型実施回数	B型実施回数
16回	3回

（3）企業実習

日程	企業名
4月10日～12日 （3日間）	株式会社 三和建設株式会社 （気仙沼市）
4月13日～15日 （3日間）	株式会社 アグロ・シーフード製品加工 （気仙沼市）

今後の就労の支援

今年度も引き続き5名1名の就労支援に努め、先年度A型1名より継続支援によりB型後を支援している。

今後の予定としては企業実習後にも支援している企業があるため今後の打ち合わせの元にも来年度のB型の実施回数も増進していきたいと考えている。

また、就労に際しては通年サポートで、サポートでもなく、退任サポートも強化していきたい。

5 就労に関する会議等への参加

日	会議名	会議等の内容	会議場所	参加者
6	就労関係事業推進部会	就労支援支援員について	気仙沼市	佐藤孝夢
5	関係機関・企業・教育機関等 交流委員会	職業証明に関する情報交換	気仙沼市役所	佐藤孝夢
10	バーチャルに関する研修委員会	企業（アト）・事業所の巡回視察	入船町立 図書館	佐藤孝夢 佐藤由美子
12	福祉サロ／／障害者就労支援 中央部会議	産業について	気仙沼市役所 1階会議室	佐藤孝夢
1	ひまわり会事業推進部会	福祉施設・人材育成	気仙沼市役所	佐藤孝夢 佐藤由美子
2	関係機関・企業・教育機関等 交流委員会	法人化された福祉施設について	気仙沼市役所 1階会議室	佐藤孝夢
2	福祉サロ／／障害者就労支援 事業所会議	事業所間コラボについて	気仙沼市役所 1階会議室	佐藤孝夢
3	就労関係事業推進部会	就労支援支援員巡回視察	気仙沼市役所 1階会議室	佐藤孝夢 佐藤由美子

10. 地域貢献

漁業の発展は、会青年部への加入により、市の町村への参入、ボランティアでの活動も増えている状況となっており、佐治さんと登壇者さんについては、登壇者への参入、京東の実業委員会を事業所で勤めるなど、佐治登壇者への神楽舞、ボランティアでの参入、市のボランティアでの活動など新しい展開も出てきている。

また駐在外国としては巧み策を打合せに国会議にも出席しており、地域での連携の構築も
うま、なされている。

11. 業務継続計画（BCP）

地獄の噂を含め検討し、両にソフトウェアを就けていく必要がある、訓練内容については通所施設という事もあり、「（利用者にとって）標準とするか」や「障害困難な場合の対応」が大きな課題となるため、まずは職員の間に行う役割を配分調整を通して画期平準するとともに、その課題に対して対処できるように今後の研修を定めて提供検討してまいります。

V. 令和6年度特別養護老人ホームせくれ〜Secure〜並びに併設型短期入所生活介護事業所せくれ〜Secure〜事業報告書

1. 施設の形態及び定員

	居室形態			
	4人部屋	2人部屋	個室	合計
地域密着型介護老人福祉施設 入所者生活介護	12床	2床	18床	32床
短期入所生活介護	0床	8床	2床	10床
合 計	12床	10床	20床	42床

※短期入所生活介護には、空床利用型障がい者短期入所生活介護サービスの利用可能枠2床を含む。

2. 職員の配置状況

職 名	常勤専従	常勤兼務	パート
施設長	1.0		
事務員 （生活相談員兼務）		2.0	
介護支援専門員 （介護職員兼務）		1.0	
看護職員 （機能訓練指導員兼務）		2.0	1.0
介護職員	11.0	1.0	7.0
管理栄養士	1.0		
調理員	1.0		2.0
宿泊代行員			4.0
合 計	14名	6名	14名

3. 入居者の状況

（1）出身別入居者状況

出身地別	従来棟	ユニット型10名棟	ユニット型8名棟
浪 町	7名	5名	1名
南万町	3名	2名	2名
零早町	0名	0名	1名
中田町	3名	0名	1名
会沢町	0名	1名	0名

石越町	0名	0名	0名
東和町	0名	0名	2名
※山間	1名	1名	0名
※山間	0名	0名	0名
合 計	14名	9名	7名

(2) 年齢別入居者状況

	総数	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85～89 歳	90～94 歳	95～99 歳	100歳 以上	合 計
男	0	0	2	1	2	3	1	2	0	0	11
女	0	0	0	1	3	1	6	7	1	0	19
合計	0	0	2	2	5	4	7	9	1	0	30

最高年齢： 94 歳

最少年齢： 65 歳

(3) 介護度及び男女別入居（利用）状況

1 従来型

令和7年3月31日 現在

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計	平均介護度
男 性	0	0	0	0	0	0	
女 性	0	2	2	6	4	14	3.9
合 計	0	2	2	6	4	14	3.9

2 ユニット型

令和7年3月31日 現在

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計	平均介護度
男 性	0	0	2	4	5	11	4.3
女 性	0	1	1	1	2	5	3.8
合 計	0	1	3	5	7	16	4.1

3 併設型短期入所生活介護

令和7年3月31日 現在

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計	平均介護度
男 性	1	0	0	1	0	2	2.5
女 性	0	0	1	2	0	3	3.7
合 計	1	0	1	3	0	5	3.2

(4) 稼働状況

1. 従来型

月	定員	営業日	100%稼働時日数	入居延日数	稼働率
4月	14名	30日	420	390	92.9
5月		31日	434	403	92.9
6月		30日	420	376	89.5
7月		31日	434	372	85.7
8月		31日	434	372	85.7
9月		30日	420	366	86.9
10月		31日	434	412	94.9
11月		30日	420	416	99.0
12月		31日	434	403	92.9
1月		31日	434	403	92.9
2月		29日	406	377	92.9
3月		31日	434	420	96.8
従来型平均稼働率			427.0	392.4	91.9

2. ユニット型

月	定員	営業日	100%稼働時日数	入居延日数	稼働率
4月	18名	30日	540	450	83.3
5月		31日	558	465	83.3
6月		30日	540	455	84.3
7月		31日	558	496	88.9
8月		31日	558	484	86.7
9月		30日	540	435	80.6
10月		31日	558	463	83.0
11月		30日	540	420	77.8
12月		31日	558	438	78.5
1月		31日	558	465	83.3
2月		29日	522	435	83.3
3月		31日	558	463	83.0
ユニット型平均稼働率			549.0	455.8	83.0

3. 併設型短期入所生活介護（障がい者短期入所生活介護を含む）

月	定員	営業日	100%稼働時日数	入居延日数	稼働率
4月	10名	30日	300	24	14.7
5月		31日	310	45	14.5
6月		30日	300	33	11.0
7月		31日	310	73	23.5
8月		31日	310	108	34.8

9月	30日	300	99	33.0
10月	31日	310	60	19.4
11月	30日	300	39	13.0
12月	31日	310	31	10.0
1月	31日	310	36	11.6
2月	29日	290	17	5.9
3月	31日	310	31	10.0
併設型短期入所生活介護平均稼働率		305.0	51.3	16.8

(5) 利用者負担段階別所得区分の状況

① 従来型 令和7年3月31日 現在

所得区分	1段階	2段階	3段階	4段階	合計
合計	0	6	7	3	14

② ユニット型 令和7年3月31日 現在

所得区分	1段階	2段階	3段階	4段階	合計
合計	1	2	6	7	16

③ 併設型短期入所生活介護 令和7年3月31日 現在

所得区分	1段階	2段階	3段階	4段階	合計
合計	0	0	0	5	5

【上記所得区分の内容】

	住民税非課税世帯・高齢福祉年金受給者並びに生活保護受給者の方
	住民税非課税世帯・課税年金及び合計所得金額の合計が80万円以下の方
	住民税非課税世帯・課税年金及び合計所得金額の合計が80万円以上266万円未満の方
	上記以外の方（課税年金収入が266万円以上の方）

(6) 日常生活の状況（従来型＋ユニット型：32名対象）

① 日常生活自立度の状況【日常生活自立度（暮らしきり）判定基準】（厚生労働省）

令和7年3月31日 現在

生活自立度を判定する上で、日常生活に支障をきたしている項目が次のとおりである。	
1. 交通機関を利用、外出する	0名
2. 買い物や外出をする	0名
日常生活自立度は判定できない（生活に支障がない）と判定する。	
1. 生活に支障をきたしている項目が1つ以上ある場合は判定できない。	0名

	2. 外出する頻度が少なく、日中も寝たりの起きたりの生活をしている	1名
	屋内での生活は自立を要し、日中もベッドでの生活が主体であるが評価を待つ	
	1. 車いすに移乗し、浴室・トイレはベッドから離れて行う	6名
	2. 介護により、車いすに移乗する	16名
	日中ベッドで過ごし、排便・食事・着脱において介助を要す	
	1. 自力では移りをつつ	0名
	2. 自力では移座がつかない	6名

2. 認知症高齢者の日常生活自立度判定基準（厚生労働省）

令和7年3月31日 現在

I	何らかの認知症を有するが日常生活は家庭内及び社会的に暮らしている	3名	
II	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られるが追加の支援 してはいまだ自立できる	0名	
IIIa	家庭内で上記IIの状態が見られる	1名	
IIIb	家庭内（上記II）も状態が見られる	8名	
IV	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが多いため、介護を必要とする	0名	
IVa	日中をトとして上記IIIの状態が見られる	12名	
IVb	夜間をトとして上記IIIの状態が見られる	0名	
V	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが顕著に見られ、何らかの支援を 必要とする	0名	
VI	新しい情報や状況に対応できない・重要事項を見逃すなど、専門的支援を必要とする	0名	

3. 認知症状による行動障害

3名	1名	1名	1名	2名	0名	0名	1名	2名	

4. 各課毎の業務報告及び課題

(1) 事務課

事務課 令和6年度の課題

1. 職員体制の変更と介護業界の人手不足に伴い、サービス提供方法や業務もより簡便化しており、入居者の意向に沿ったサービス提供と他職種との連携が必要となっている。
2. 物価高騰による、品目の値上げが相次いでいるため、サービスを低下させないように、減止室を把握し、経費の見直しを図る。
3. 感染症対策などにより利用希望者の意向に添えず、空床が続く、稼働率が低下している。
4. 感染症や災害とは、新型コロナウイルス感染症や地震などの大規模災害が発生しており、職員の配置、物資の確保、マニュアルや指針の策定と見直し、ご家族・地域住民との関係の自粛などがあり、業務を継続し行うための「対応力強化」が必要。
5. 昨年度からの課題・目標・具体的推進事項となるため、振り返りをしっかりと行い、サービスの質の向上へ繋げるため、事業計画に基づいた運営が課題として挙げられる。

課題を改善するために講ずる計画の概要

1. 入居者の「自立支援」と「社会的自立」に向け、職員と一緒に現状把握と改善案を考える。
2. 入居者と家族とのコミュニケーションを図り、情報の共有と現状把握に努める。
3. 地域へ施設の情報発信し、地域の拠点となるよう努める（社会福祉法改正に伴う地域との公益的な取り組みの実施）。
4. 職員の人材育成に努める（介護報酬改正に伴い職員の育成に努め、サードスの向上と業務効率化、働く場所の環境整備へつなげる）。
5. ロボット等介護機器の導入により、入居者の事故防止と生活リズムの把握から自立支援と車庫化防止、職員の負担軽減に努める。
6. 感染症及び災害への備えのため、感染症・災害対策を徹底するとともに、業務継続計画の策定と評価を行い、入居稼働率の維持・向上に努める。

(2) 相談課

1 主な業務報告

【ケアカンファレンスの開催状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
8名以上	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	1
6名以上	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	1
4名以上	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	1
計	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36	1

※カンファレンスについて、入居者の経過観察状態変化とケアの方法とサービスの統一を含む。

毎月開催とした（対象者が重複している月もあります）。

※入居者に対し、3ヶ月に1回モニタリング、6ヶ月に1回ケアプランの見直し（1年に1回）。

※ケアプランの立案を行った。

※ケア 栄養 機能訓練のケアプランを反映させた。入居者個々の24時間シートを整備した。

【月別入居者数】

ユニット/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
従来棟	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36	3
10名棟	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36	3
8名棟	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36	3
合 計	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108	3

【月別新規入居申込の状況】

介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	1	1	6
要介護4	1	3	0	1	0	0	1	0	2	0	2	0	10
要介護5	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3
合 計	1	5	0	2	0	1	1	0	3	0	5	1	19

【地域別入居申込の状況】

令和7年3月31日現在

	迫町	谷米町	東和町	中田町	豊里町	米山町	石越町	南方町	津山町	七尾町	計
男	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
女	7	0	1	2	0	2	1	2	0	0	15
計	11	0	1	2	0	2	1	2	0	0	19

【退居状況】

1. 退居理由

令和7年3月31日現在

	希望退居	施設間異動	入院転送	死亡（施設）	死亡（病院）	合 計
男	0	0	0	0	2	2
女	0	0	1	0	3	4
計	0	0	1	0	5	6

2. 月別退居者数

ユニット/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
従来棟	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0.2
10名棟	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	0.2
8名棟	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	0.2
合 計	0	0	1	0	1	1	1	1	0	0	0	1	6	0.5

② 課題及び改善計画

相談課 令和6年度の課題

1. 施設利用を望まれている方への、情報提供や施設利用の案内が十分にできず、希望日に利用ができないなどがあるため、利用者の希望に添えないことがある。
2. 新型コロナウイルス感染症の影響により、長期入居者、短期入所者の受け入れの制限があり、空床がある状況となっている。また、施設内の感染対策の徹底と、周知も課題となっている。
3. 入居者の意向を汲取り、希望する集会や外出ができていないため、楽しみの創出が必要となっている。
4. 昨年度からの課題・目標・具体的推進事項となるため、振り返りをしっかりと行い、サービスの質の向上に繋げるため、事業計画に基づいた遂行が必要である。

課題を改善するために講ずる計画の概要

1. 入居者様に安心してお過ごしいただき、空床を作らないように取り組む。
2. 短期入所生活介護における安定した稼働の維持に取り組む。
3. 入居者の意向に沿った、継続的に楽しめる機会の創出。

(3) 看護課

①主な業務報告（健康管理の状況）

【嘱託医の回診状況】

嘱託医（宮崎裕医師）による週1回の回診では、入居者様への適切な処置や日常生活における健康管理をご指導頂き、快適な暮らしができるように体調の管理に努めて参りました。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
回診回数	4回	4回	4回	4回	5回	4回
人 数	109名	110名	106名	114名	146名	119名
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
回診回数	4回	4回	4回	4回	3回	3回
人 数	110名	110名	101名	106名	85名	89名

【歯科医師の回診状況】

月1回協力歯科医（千葉明宏先生）に診察を受け、適切な処置や歯磨きなど口腔ケア全般に係る指導をしていただき、口腔内の清潔保持と口腔機能低下の予防に努めて参りました。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
回診回数	1回	1回	1回	1回	1回	1回
人 数	3名	4名	4名	3名	5名	2名
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
回診回数	1回	1回	1回	1回	1回	1回
人 数	2名	5名	2名	1名	1名	4名

【理学療法士の指導状況】

個別リハビリの充実を図るため、月2回氏家理学療法士の指導プログラムを作成し機能回復訓練を実施するとともに、入居者様それぞれに応じた筋力維持運動・関節可動域訓練を実施しました。また、日常生活の中で行うレクリエーションやクラブ活動を通して身体機能低下の予防を図りました。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
指導回数	2回	2回	2回	2回	2回	2回
人数	12名	15名	14名	18名	16名	14名

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
指導回数	2回	2回	2回	2回	2回	2回
人数	12名	14名	13名	15名	20名	19名

【入院の状況】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入	0名	1名	0名	1名	1名	0名	0名	1名	1名	0名	0名	0名	5名
退	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
入院中	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
入院率	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
退院率	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	1名	0名	0名	0名	0名	1名

【通院の状況】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
通院	2名	3名	1名	2名	2名	0名	1名	3名	1名	0名	0名	1名	16名
退院	0名	0名	1名	1名	1名	0名	0名	0名	1名	0名	1名	1名	6名
入院中	29名	50名	37名	41名	40名	38名	40名	39名	39名	40名	36名	39名	454名
入院率	0名	0名	1名	0名	3名	1名	1名	0名	0名	0名	1名	0名	7名
入院率	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
入院率	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
入院率	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	1名	3名	4名
入院率	0名	0名	3名	1名	0名	0名	0名	1名	0名	2名	0名	1名	8名
入院率	1名	0名	0名	1名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	1名	3名
入院率	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	1名	0名	0名	0名	0名	1名

【結核健診の実施状況】

※令和7年2月10日付、宮城県結核予防会より胸部レントゲン撮影24名を実施。
(他3名：透析にて毎月1回撮影済み)

② 看護課 課題及び改善状況

看護課 令和6年度の課題	
1. 感染症に対する知識習得に努め、感染予防対策を徹底する。	
2. 嘱託医及び医療機関と連携し、入居者と職員の更なる健康管理に努める。	
課題を改善するために限る計画の概要	
1. 職員は標準予防策の一環として、うがい・手洗い・手指消毒・及びマスク着用を徹底し、入居者・職員間の感染蔓延防止を図る。	
2. 環境整備を徹底し、整理整頓と清掃・消毒、清潔保持など感染経路を遮断するための取組について介護課及び居室担当者と連携し看護課としても対応していく。	

④ 栄養課

① 栄養管理部門の主な業務報告

今年度5月よりミールキットを導入し厨房の運用方法が大きく変わりました。栄養士の休職および退職などで人員不足のなか調理員2名で協力し合い食事提供を行ってきました。令和5年8月末より管理栄養士と2月より調理員1名が新たに入職し、管理栄養士1名、調理員3名の体制となりました。人員不足で疎かになっていた厨房内の整理整頓、清掃にも着手できるようになりました。

【食事形態と提供給食数】

1. ユニット型 長期入居（定員：18名）

令和7年3月31日現在

月	常食	ソフト食	ムース食	ミキサー	軟菜食	経管	合計 (1日平均)
4月	14.1	12.0	18.0	0.0	0.0	0.0	44.1
5月	12.8	12.0	18.0	0.0	0.0	0.0	42.8
6月	15.5	12.0	18.0	0.0	0.0	0.0	45.5
7月	16.5	12.0	18.0	0.0	0.0	0.0	46.5
8月	16.6	12.0	14.7	0.0	0.0	0.0	43.3
9月	18.0	12.0	12.0	0.0	0.0	0.0	42.0
10月	16.6	15.5	12.0	0.0	0.0	0.0	44.1
11月	15.0	15.0	12.0	0.0	0.0	0.0	42.0
12月	13.7	14.3	12.0	0.0	0.0	0.0	40.0
1月	13.2	13.4	12.6	0.0	0.0	0.0	39.2
2月	15.0	13.2	13.0	0.0	0.0	0.0	39.6
3月	12.0	8.3	20.7	0.0	0.0	0.0	41.0
合計	179.0	151.7	181.0	0.0	0.0	0.0	

2. 従来型 長期入居（定員：14名）

令和7年3月31日現在

月	常食	軟食	ソフト 食	ムース 食	ミキサ ー	経管	合 計 (1日平均)
4月	25.9	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	37.0
5月	27.0	0.0	11.7	0.0	0.0	0.0	38.7
6月	27.0	0.0	10.4	0.0	0.0	0.0	37.4
7月	26.7	0.0	7.5	0.0	0.0	0.0	34.2
8月	26.7	1.1	6.7	0.0	0.0	0.0	34.5
9月	27.4	1.7	6.0	0.0	0.0	0.0	35.1
10月	30.8	2.3	6.7	0.0	0.0	0.0	39.8
11月	33.0	3.0	3.0	0.0	0.0	0.0	39.0
12月	34.1	3.0	3.0	0.0	0.0	0.0	40.1
1月	31.4	4.5	3.0	0.0	0.0	0.0	38.9
2月	33.0	3.0	3.0	0.0	0.0	0.0	39.0
3月	30.0	3.5	4.5	0.0	0.0	0.0	38.0
合 計	353.0	22.1	76.6	0.0	0.0	0.0	

3. 併設型短期入所生活介護（定員：10名）

令和7年3月31日現在

月	常食	ソフト 食	ムース 食	ミキサ ー	軟菜食	経管	合 計 (1日平均)
4月	0.0	1.4	2.7	0	0	0	4.1
5月	0.0	1.4	2.8	0	0	0	4.2
6月	0.0	1.4	1.7	0	0	0	3.1
7月	3.3	3.1	1.9	0	0	0	8.3
8月	2.7	4.2	2.7	0	0	0	9.6
9月	1.5	1.4	2.4	0	0	0	5.3
10月	1.3	1.3	2.8	0	0	0	5.4
11月	1.5	1.4	0.4	0	0	0	3.3
12月	1.3	1.3	0.0	0	0	0	2.6
1月	1.3	1.3	0.0	0	0	0	2.6
2月	1.7	0.3	0.0	0	0	0	2.0
3月	0.3	2.5	0.0	0	0	0	2.8
合 計	14.9	21.0	17.4	0	0	0	

【行事食の提供状況】

行事食に関しては、4月～8月中は実施することが出来ませんでした。管理栄養士着任以降、栄養課で計画し行事食を行えるよう取り計らいました。

提供月日	行事食名	献立内容
9月20日	長寿を祝う会	小飯、すまし汁、天ぷら（4種）、鮭の西京焼き、カレー焼売、吹き寄せ野菜、紅白なまよう
12月22日	冬至	ご飯、ユズのお吸い物、タラのブナ蒸し、南瓜のいとし煮、リンゴの甘煮
12月24日	クリスマス	オムライス（デミグラスソース）、ミネストローネ、クリスマスデザート
12月31日	年越し	ご飯、年越しそば、刺身2点盛り、茶碗蒸し、白酒
1月1日	元旦	朝：ご飯、お雑煮（餅入り）、ふくさ焼き、紅白なます 昼：ご飯、すまし汁（生鮭）、おせち3点盛り、お湯し、生菓子
1月2日	2日	昼：ご飯、ひきな汁、筑前煮、おせち3点盛り、フルーツ缶
1月3日	3日	ご飯、みそ汁、厚揚げの和風あんかけ、おせち3点盛り、黒豆
2月3日	節分	散らし寿司、はんちゃん汁、イワシ団子のみぞれ煮、やわらかさんとき
3月3日	桃の節句	お桜ちらし寿司、吸い物、花形豆腐ハンバーグ、三色せし

【非常食の備蓄状況】

非常災害に備え3日間9食分を備蓄していましたが、令和6年3月時点ではほとんどの食品の消費期限が切れている状態です。屋外の倉庫に保管してありましたが、砂埃がかかっていたり食品の保管に適しているのか検討する必要があります。

食品名	数 量	食品名	数 量
レスキュー 鶏肉うま煮(24個人)	2ケース	五月豆(BH)(48個入)	1ケース
5年保存水(1.5ℓ×8本)	4ケース	立山の天然水 5年保存(21×6本)	5ケース

※3日分の非常食となります。

② 栄養課 課題及び改善状況

栄養課 令和6年度の課題

1. ミールキット導入にともない、行事食の未実施や献立のマナー化が見られている。献立に彩りやメリハリをもたせる必要がある。
2. 衛生管理や厨房内及び事務所の整理整頓が滞っている状況が見られる。安全安心な食事の提供にも、衛生管理や整理整頓をしっかりと行う。
3. 非常食の消費期限が切れている為、非常食の入れ替えが必要

課題を改善するために講ずる計画の概要

- ① 食事提供に彩りを持たせ入居者様が季節を感じられるよう、毎月1回実施する。年間計画を立て実施していく。しばらく提供していなかった、混ぜご飯や丼もの、麺類などの

提供を検討する

②衛生管理の部内研修や、普段行えない箇所の清掃・不要な物品の廃棄等を計画を立てて実施し日常業務をスムーズに行えるようにする

③非常食を備える。新たな手法を検討する

(5) 介 護 課

入居前の生活と入居後の生活が継続したものとなるよう、24時間シートの作成に力を入れて参りました。

24時間シートの効率的且つ効果的な活用を展開できるよう、まずは、入居者様とコミュニケーションを密にとり、法人理念のとおり気づける職員を目指すことを、介護課横会議や所内研修を活用し、今まで以上に取り組んでまいりたいと思います。職員一人ひとりがきちんとした配慮ができ、福祉専門職として恥ずかしくない行動が取れるよう基本的なことを振り返りながら、入居者皆様はじめご家族様の立場に立った支援を展開し、満足度やサードスの向上に努めていきたいと思ひます。

今後とも支援者としての「基礎・土台」を忘れることなく、入居者様のための自立支援に繋げていければと思います。

また、以前から導入しておりました、介護機器・転りスキャンなどの介護ロボット機器についても効果的に活用することで、労働密度の調整を図り、支援力の強化へ繋げることで、入居者皆様方の安心（Secure）へ繋げられる介護課体制を充実して参ります。

【入浴の実施状況】

ユニット名	入浴種別	3月31日
8名棟	一般浴	0名
	中間浴	5名
	特 浴	2名
10名棟	一般浴	0名
	中間浴	3名
	特 浴	6名
	一般浴	9名
従来棟	中間浴	0名
	特 浴	5名

【全体の状況】

入浴種別	対象者数
一般浴	9名
中間浴	8名
特 浴	13名

ユニット別の特徴及び考察

入居者1名に対し、週2回以上の入浴を実施している。体調不良などにより入浴できない場合は、代替えとして全身清拭・部分清拭を行っている。各ユニット毎の入浴合計における特徴及び考察については、以下の通りです。

8名棟

- ・歩行、立位を保持される方については、ユニット内の個室にて入浴されています。
- ・立位不可でも、座位が保てる方は、中間浴にて入浴されています。
- ・立位、座位が保てない方は、特浴にて状態に合わせて入浴されています。
- ・体調等入浴出来ない場合は入浴日変更、もしくは清拭の代替え対応しております

・ 10名棟

- ・ 歩行、立位を保持される方については、ユニット内の個浴にて入浴されています。
- ・ 立位不可でも、座位が保てる方は、中間浴にて入浴されています。
- ・ 立位、座位が保てない方は、特浴にて状態に合わせて入浴されています。
- ・ 体調等入浴出来ない場合は入浴日変更、もしくは清拭の代替え対応しております。

・ 従来棟

- ・ 立位、座位保持可能な方は、他浴にて入浴されています。
- ・ 立位、座位保持できない方は、特浴にて入浴されています。
- ・ ご本人様の心身の状況、本人様の希望や意向に合わせてシャリ 浴を実施しています。
- ・ ショートステイをご利用の方は、本人様の希望によりユニットの中間浴を使用します。

【ユニット別 排泄状況】… 1日をともしんケアにおいて、対象人数を記載。

ユニット別	介助別	3月31日現在
8名棟	おむつ交換	1名
	トイレ誘導	1名
	排泄介助	4名
	留置カテーテル	1名
	計	7名
10名棟	おむつ交換	5名
	トイレ誘導	1名
	排泄介助	3名
	留置カテーテル	0名
	計	9名
従来棟	おむつ交換	2名
	トイレ誘導	2名
	排泄介助	8名
	留置カテーテル	2名
計		14名

【ユニット別の特徴及び考察】

8名棟

- ・ 尿意、便意がある方は、訴え時トイレ誘導を行い排泄おこなわれています。
- ・ 尿意、便意がなく歩行可能な方は、その方のリズムに合わせてトイレ誘導を行い、排泄介助を行っています。
- ・ 尿意、便意がなく立位困難な方は、オムツにて対応しています。
- ・ 入居者個々の状況に合わせたトイレ誘導、オムツ交換を実施しています。
- ・ 入居者個々の排泄量、皮膚の状況等に配慮し、パッドの種類を使い分けています。

10名棟

- ・尿意、便意がある方は、訴え時トイレ誘導を行い排泄されています。
- ・尿意、便意がなく歩行可能な方は、その方のリズムに合わせてトイレ誘導を行い、排泄介助を行っています。
- ・トイレ誘導については、訴え または排泄シグナルを見落とさず、実施しています。
- ・入居者個々の状況に合わせたトイレ誘導、オムツ交換を実施しています。
- ・入居者個々の排泄量、皮膚の状態等に配慮し、オムツの種類を使い分けています。

従来棟

- ・歩行、立位可能な方は、定時のトイレ誘導、声掛けにて対応しています。
- ・歩行、立位出来ない方は、定時のオムツ交換にて対応しています。
- ・入居者個々の状況に合わせたトイレ誘導、オムツ交換を実施しています。
- ・入居者個々の状況により夜間オムツ交換のためにも月中職員2名にて、トイレ介助を行っています。
- ・入居者個々の排泄量、皮膚の状態等に配慮し、オムツ、パットの種類、オムツの回数を検討し、対応しております。

【ユニット別 食事介助状況】

ユニット別	介助別	3月31日現在
8名棟	全介助	1名
	一部介助	1名
	自立（セッティング）	5名
	計	7名
10名棟	全介助	2名
	一部介助	1名
	自立（セッティング）	6名
	計	9名
従来棟	全介助	4名
	一部介助	5名
	自立（セッティング）	5名
	計	14名

【ユニット別の特徴及び考察】

8名棟

- ・自立の方は、個々の食べるペースを尊重し、見守りを行っています。
- ・途中で手が止まってしまう方には声掛け、又、一部介助にて対応しています。
- ・居間で食いたい方へは定期的に巡回し見守りしながら安全に食事が食べられるよう、配慮しております。

10名棟

- ・基本的に提供時間は決まっていますが、食事提供時間内でそれぞれ好きな時間に食べて頂いています。また、出来る限りご自分で食べて頂けるよう、声掛け、配膳しながら必要時に介助行っております。
- ・入居されている方の楽しみでもあり、生命の維持に重要な「食べる」を大切に職員同士の思いで食事の時間を提供させて頂いています。入居者個々のペースで、ゆっくり落ち着いて、楽しい雰囲気の中で、環境にも配慮しながら食事を提供できるよう努めています。

従来棟

- ・配膳 セッティングは職員が行い、自力摂取を基本とし、見守り・声掛けを中心に食事ケアを実施しています。
- ・食べこぼしや途中で手が止まってしまう方には、見守りや声掛けを行い、可能な限り自力摂取できるように促し、自力摂取、一部介助、全介助と見守りながら介助しています。
- ・雑床が負担になり、居室で食べたい方、一人でゆっくり食べたい方等居室で本人の要望に応じた対応を心掛けています。
- ・入居者の状態や意向をお聞きしながら、嗜好品を購入して対応しております。

【ユニット別 余暇活動実施状況】

ユニット名	全戸	5戸	6戸	7戸	8戸	9戸	10戸	11戸	12戸	13戸	14戸	15戸	合計
全戸参加	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
5戸参加	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11戸参加	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	6
13戸参加	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	4
10戸参加	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
従来棟 15戸参加	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
合計	0	1	1	2	1	2	2	3	2	3	2	3	22

（ユニット棟は、「夕食の会」含む）

【ひやりはっと・事業報告状況（ユニット別）】

ユニット名	全職員数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
8名棟	ヒヤリハット	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	相談対応	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0	1	0	5
10名棟	ヒヤリハット	0	0	0	0	0	0	0	0	5	4	2	0	11
	相談対応	0	0	0	2	2	1	3	1	1	0	4	1	15
13名棟	ヒヤリハット	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	相談対応	1	6	4	3	1	1	0	1	3	1	1	2	22
合計		1	6	4	5	3	3	6	2	10	5	8	3	56

②課題及び改善状況

ユニット型 8・10名棟

ユニット型 8・10名棟 令和6年度の課題

ユニット棟のサービス目標は「入居者様の笑顔の為に」となっております。ユニットを「入居者様が生活する上で何を望んでいるのか」にしっかり向き合い、成立した生活支援に向けて必要とする支援は何かを「気づける」目を養うことに前年度から引き続き取り組んでおります。

そこでユニット棟では「夕食の会」を計画し職員一人一人が自由に入居者皆様の前で話す機会を設け、職員と入居者様との話題を共有する取り組みを実践して参りました。何気ない話題提供から入居者皆様方の思いや考えを知ることができ、日々の生活支援へ活かすことができております。

今後とも入居者皆様方の傍らに居る支援者として、入居者皆様方の希望や要望へ気づく支援をユニット棟の共通目標とし取り組んで参ります。

令和6年度はこれまで新卒「コナ」により自粛してきた行事なども再開することができました。地域及びボランティア団体の「シャール様」の協力を頂きながら「抹茶クラブ」と「音楽体験クラブ」を毎月開催しております。こうした活動の一つ一つが入居者皆様方の集

しみとなっております。引き続き、ご家族や地域の皆様との連携を密にし、ユニット型サービスの充実を図って参ります。

また、もう一つの課題でもある空床時の対応についても、各課へ働きかけ入居を希望される皆様方が「安心」して入居することができるよう他課との連携を密にし、引き続きユニット棟の共通目標として取り組むことで、稼働の維持・向上に努め「経営三標」の達成のため職員一丸となり取り組んで参ります。

課題を改善するために講ずる計画の概要

1. ユニット会議にて定期的に業務の見直しをかり、勤務帯毎の業務内容を「見える化」し他課連携と業務効率化を図ります。
2. 業務の「見える化」により、入居者皆様との寄り添いの時間を増やします。
3. 「夕食の会」により、入居者皆様の思いや希望を汲み取り支援に活かします。
4. 「シャルール」様の定期的なクラブ活動を通じ地域との交流の機会を楽しみます。
5. せくれで作成した「基礎土台ツール」や「サービスマニュアル」を活用し職員の支援方針の一体性と定期的な人材育成内部研修を計画します。
6. 生活の中でのリハビリを行う。
7. その方にあった役割を創出し意欲を持ち生活を送れるよう支援する。
8. 夕食の会をはじめ更に、個々に合わせたレクリエーションやリハビリ、活動を企画・実施し入居者皆様方の楽しさを創出する。
9. 各課との繋がりを強くし、空床時の早急な働きかけを進めていく。
10. 居室面会の再開を進めご家族との「コミュニケーション」を深め合い合同行事の機会などを企画し入居者皆様方の楽しみの機会を創設する。
11. 経営分析資料に基づく稼働目標を達成するため職員皆で取り組む。
12. 入居者体調管理は勿論、職員個々の体調管理に留意する。
13. 物価高の影響により減少傾向にあるユニット希望契約者の確保

従来棟（多床室）

従来型（多床室） 令和6年度の課題

本経営の職員が多数在籍しており、職員一人一人の基本的な介護技術や知識など評価ではありましたが、国家資格や認定資格の取得などスキルアップ出来てきた件数でもございました。今後は例会議やミーティングなどを通じ、法人の使命・目的や施設の理念・方針及び基礎・土台ツールの理解を深め合い組織の中の一員として一体的な運営を展開することができるよう進めて参りたいと思っております。

新型コロナにより地域やご家族との合同行事など、入居者皆様方の楽しみの機会を共同開催する機会を当館として来ましたが、今年度より区長様はじめ地域のボランティア団体の「シャルール」様のご協力により「お茶会と飲みクラブ」や「音楽体操クラブ」など定期的に実施することができ入居者皆様方の「楽しみ」に繋がり活動の場にも見える「笑顔」や「ウキウキ・ワクワク」している様子を垣間見ることができ従来棟職員一同、嬉しく感じてきた一年でもありました。

業務の見直しを定期的に実施しては参りましたが、今後は各勤務帯毎の業務内容を「見える化」しユニット換との協力体制や非常時や緊急時には他課との連携を効率的に展開できるように業務表を作成し「ユニット・従来棟合同会議」等などを通じ業務改善と仕組みづくりを行い介護課チーム力の更なる向上へ向け対応して参ります。

長期入居はおかげさまで稼働目標を達成することはできましたが、体制や感染蔓延など予期せぬ要因が重なり、ショートステイ稼働の目標を達成することができませんでした。今後とも稼働目標を達成することができるよう職員皆で考え取り組んで参ります。

課題を改善するために講ずる計画の概要

- ① 基礎土台資料やサービスマニュアルを活用し職員個々の一体性と共有を図る。
- ② 販りスキャン等の介護ロボット機器を活用し業務の効率化と安心を担保する
- ③ 支援を受ける側の安心と腰痛予防の励行のため介護用具や機器の活用を推進する。
- ④ 職員間のコミュニケーションづくりを図り、同じ目線で統一したケアをするように致します。
- ⑤ 長期ご利用者が健康で長くご利用して頂くよう他課との連携を深める事は勿論、ご家族とのコミュニケーションをとっていく。ショートステイの稼働率も上げて地域福祉に貢献していく。
- ⑥ 入居者体調管理は勿論、職員個々の体調管理に留意する。

5. 特別養護老人ホームせくれ～Secure～ 各会議の開催状況

会議名	参加者職氏名	開催日	会議内容
1 運営推進会議	・登米市福祉事務所 長寿介護課担当職員 ・迫町地域包括支援 センター 管理者 ・新庄駅前地区 区長 ・新庄駅前地区民生委 員 ・せくれ要成会会長 ・入居者代表3名 ・施設長 ・事務全体主任 ・生活相談員 ・事務員 ・介護職員 ・看護職員 ・栄養士	令和6年5月31日 令和6年5月28日 令和6年5月30日 令和6年10月29日 令和6年12月27日 令和7年3月25日	・法人及び施設の概要説明 ・事業計画、報告 ・運営推進会議規約及び構成員 の承認について ・入居者現況報告 ・ひやりはっと、事故報告 ・苦情意見及び改善状況報告 ・行事計画及び実施報告 (納涼祭、新年会、敬老会等) ・総合防災訓練実施報告 ・研修参加状況報告 ・実地指導監査報告について ・クラブ活動実施計画について ・地域における公益的な取り組み 活動方法について ・脱水対策について ・感染症対策報告について ・年間事業計画及び事業報告 (看護課、介護課、栄養課、相 談課、事務課より) ・質疑応答 ・各構成員より
2. 地域協力員会 議	・地域協力員 ・施設長 ・事務全体主任 ・生活相談員 ・事務員	※コロナウイルス感染症 対策により招集開催に ついては自粛	・地域協力員の紹介 ・総合防災訓練計画及び実施報 告について ・緊急時の連絡体制について ・各ユニット毎による、入居者

	・介護職員 ・看護職員 ・栄養士		・現況報告、避難誘導時の入居者対応の注意点 ・総合防災訓練の反省点 ・パッケージ型消火栓を使用した消火訓練の試みについて ・普通救命講習会の実施報告 ・質疑応答 ・地域協力員より
3. 役職者会議	・施設長 ・全体主任 ・介護長 ・各課責任者	令和6年4月5日 令和6年6月6日 令和6年6月12日 令和6年8月5日 令和6年8月15日 令和6年10月3日 令和6年10月29日 令和6年12月5日	・施設方針及び重点施策 ・人材育成について ・資金収支分析報告 ・ショートステイの稼働報告 ・行事計画について ・職員アンケートの実施 ・内部研修「ビデオ鑑賞」 ・感染症対策とラジオ体操 ・伊波復興について（3件） ・職員アンケート実施報告 ・年次有給休暇の取得について ・会議室における決着について ・業務改善及びマナーについて ・目標管理と評価について ・関係諸規則説明 ・各課の事業計画について
4. ユニット会議 【B. 10名様合同】	・各ユニット介護職員	令和6年4月17日 令和6年6月19日 令和6年6月21日 令和6年10月16日 令和6年12月18日 令和7年1月22日 令和7年2月19日	・入居者様情報共有 ・ユニット役割分担表について ・ガバナンス強化 ・事業計画について ・委員会より報告事項 ・身体拘束について（検討中）
5. ユニット会議 【従来様】	・各従来様職員	令和6年4月17日 令和6年6月19日 令和6年8月21日 令和6年10月16日 令和6年12月18日 令和7年1月22日 令和7年2月19日	・入居者様の現況報告 ・カンファレンスの入居者について ・来月の行事について ・基礎士台、施設計画方針、施設理念、読み合わせ ・役職者会議から

6. 特別養護老人ホームせくれ〜Secure〜 委員会の開催状況

施設全体の生活支援を構築する上で、職員各々が検討する場所が確立されることで「リフランスのとれた入居者本位のサービス」へ繋げると捉え、入居者の人権の尊重を推進すると共に生活全般に

ついで、それぞれ調査・検討及び実践する機関及び各課の共通認識・連携を図る場所として以下の各委員会を開催した。

(令和 7 年 3 月 31 日現在)

委員会名	参加者職氏名	開催日	委員会内容
1. 防火対策委員会	・施設長 ・介護長 ・事務全体主任 ・生活相談員 ・事務員兼介護職員 ・介護職員 ・看護職員 ・栄養士	令和 6 年 3 月 8 日 令和 6 年 5 月 30 日 令和 6 年 7 月 10 日 令和 6 年 10 月 1 日 令和 6 年 11 月 13 日 令和 6 年 11 月 21 日 令和 6 年 12 月 10 日	・防災訓練内容の検討 ・地域協力委員会振り返り ・夜間通報訓練の反省及び振り返り
2. 安全衛生・感染 予防対策・感染症 委員会	・施設長 ・介護長 ・事務全体主任 ・生活相談員 ・事務員兼介護職員 ・介護職員 ・看護職員 ・栄養士	令和 6 年 5 月 23 日 令和 6 年 9 月 9 日 令和 6 年 9 月 17 日 令和 6 年 9 月 19 日	・感染予防についての確認（感染症、標準予防策について） ・労働者の疲労度累積度自己判断チェックリストについて （前回結果と 2 回目のチェックリスト配布） ・その他協議事項 ・インフルエンザについて ・血圧制限と対応について ・疲労蓄積度自己判断チェックリスト集計結果について ・その他 ・褥瘡の発生と関連のあるモータリング項目について ・褥瘡の現状報告 ・褥瘡に関するケア計画書・褥瘡について ・各課との情報交換 ・褥瘡発生のメカニズムと防止 ・褥瘡の好発部位と良肢位について ・褥瘡予防ケア ・褥瘡発生のメカニズムと防止
3. 給食・口腔衛生委員会	・施設長 ・介護長 ・事務全体主任 ・生活相談員 ・事務員兼介護職員 ・介護職員 ・看護職員 ・栄養士	令和 6 年 5 月 17 日 令和 6 年 7 月 13 日 令和 6 年 11 月 6 日 令和 7 年 3 月 4 日	・行事食について ・校食簿のコメント ・ユースト・栄養課・厨房から ・とろみ剤の使用法について （試飲あり）

4. 広報・行事委員会	・施設長 ・介護長 ・事務全体主任 ・生活相談員 ・事務員兼介護職員 ・介護職員 ・看護職員 ・栄養士	令和6年4月22日 令和6年6月3日 令和6年7月12日 令和6年8月1日 令和6年8月7日 令和6年8月21日 令和6年8月30日 令和6年10月17日 令和6年10月29日 令和6年12月6日	・地域合同行事について ・ボランティア団体との共同クラブ活動について ・入居者家族へ手紙の作成について ・納涼祭について ・アトラクションについて ・長寿を祝う会について ・目的日時時間確認 ・当日スケジュール確認 ・役割分担について ・出し物について
5. リスクマネジメント・権利擁護・リビ ス向上委員会	・施設長 ・介護長 ・事務全体主任 ・生活相談員 ・事務員兼介護職員 ・介護職員 ・看護職員 ・栄養士	令和6年4月17日 令和6年4月26日 令和6年6月3日 令和6年6月17日 令和6年8月26日 令和6年10月13日 令和6年10月14日 令和6年11月11日 令和6年12月15日 令和7年2月21日	・委員会年間活動計画について ・現状におけるサービス提供上の課題及び要望について ・事故・ヒヤリハットの分類と対策について ・虐待防止指針の啓発 ・権利擁護コンプライアンスルールの振り返り ・施設内身体拘束防止に関する指針の確認 ・身体拘束の有無 ・定義されていない入居者の言動の制限等の有無について ・施設内部研修会の実施について（身体拘束について） ・身体拘束ゼロのために、相手の気持ちになって考える ・苦情内容の確認 ・苦情再発防止策の確認 ・予知トレーニング
※委員会の内容			
・苦情処理に関すること			
・事故防止に関すること			
・身体拘束に関すること			
・施設サービス全般の向上に 関すること			
6. 入居判定委員会	・施設長 ・介護長 ・事務全体主任 ・生活相談員 ・事務員兼介護職員 ・介護職員 ・看護職員 ・栄養士 ・職任医 ・法人監事 (第三者委員)	令和6年7月29日 令和6年8月27日 令和6年10月28日 令和6年11月29日 令和6年12月27日 令和7年1月27日	・今年度の委員会活動予定について ・入居待機者の優先度判定、その他 ・来年度の開発目標の確認

※印は委員会の委員長及び担当者とする。印の多数の委員会については、委員長を互選で決定することとする。

7. 職員の資質向上策と福利厚生

社会福祉施設における役割には大きな期待が寄せられております。それに応える職員の資質向上と変化の激しい福祉施設の一人の多様化に対応するため各種研修会へ積極的に参加し、職員間の連携と共通認識をより深めるため、内部研修も開催して参りました。また、人間性を重視した人材の育成に力を入れ、福祉施設の専門職員としての自尊と職質の向上に努めるとともに、職務に関連した資格取得の域行に努めて参りました。

(1) 外部研修

(令和7年3月31日現在)

日 時	研 修 名	研修場所	主 催 者	参加職員名
令和6年 9月28日	令和6年度 給食施設管理責任者 研修会	宮城県石巻 合同庁舎	宮城県石巻保健所	伊藤 昌紀子
令和6年 9月5日	コミュニケーション技術・対人援助技 術研修	オンライン 研修	宮城県社会福祉 協議会	田嶋 裕恵
令和6年 9月9日	令和6年度 ユニットリーダー研修 フォローアップ研修	オンライン 研修	日本ユニットケア 推進センター	佐藤 美紀
令和6年 10月8日	福祉現場におけるリスクマネジメント 研修	オンライン 研修	NPO 法人 エーパ	佐々木 芳江 千葉 祐子
令和6年 10月24日	令和6年度 高齢者肺炎予防研修会	石巻赤十字 病院	宮城県石巻保健所	大場 直樹
令和6年 10月25日	令和6年度 社会福祉施設新任職員 研修	オンライン 研修	宮城県社会福祉 協議会	佐藤 恵利
令和6年 11月30日	令和6年度 地域交流事業 防災研修会	新田親前 エホセンター	新田親前区口主防 災互助会	白原 有祐
令和6年 12月17 日・20日	令和6年度 ユニットリーダー研修 実地研修	特別養護老人 ホーム	日本ユニットケア 推進センター	佐藤 美紀

※令和6年度は、感染症（コロナウイルス等）を考慮し、オンライン研修を含めた研修会へ参加

(2) 内部研修

施設サービスの向上と各課、職員個々のスキルアップを目的とし、講師又は施設職員を中心とし、特別養護老人ホームせくら〜Secure〜所内研修会を開催致しました

日 時	研 修 名	研修場所	主 催 者	参加職員名
4月1日 ～ 4月30日	新制度同時・年度更新時研修 ・就業規則、開通規程の要点 ・職員基礎研修（理念・目的など） ・高齢者虐待防止計画について ・福祉施設コンプライアンスについて ・感染症対策指針について ・介護改善計画の説明 ・令和6年度施設改善について	和議室	特別養護老人ホー ムせくら	全職員 新卒採用職員

4月15日	令和6年度避難改善支援補助金及び避難改善事業要件並びに支給方法について	相談室 神谷謙	特別養護老人ホームせくれ	全職員
9月9日	新型コロナウイルス発生に伴うまん延予防策 第1回BCP研修会・感染症対策含む	各課長と	特別養護老人ホームせくれ	新規採用職員 管理職員10名 の勤務方式
10月10日	移乗介助研修	エス・エ 10名程度	あがね福祉	介護職員1名
10月11日	福寿施設現場体験学習	各課部長と	新洲中学校	介護職員等10名
11月20日	第1回BCP研修会・自然災害編	各課部長と	特別養護老人ホームせくれ	職員12名
11月29日	移乗介助・フォローアップ研修	各課部長と	あがね福祉	介護職員等5名
12月3日	第2回BCP研修会・自然災害編	各課部長と	特別養護老人ホームせくれ	職員13名
12月15日 ～23日	令和6年度 宮迫救命講習会 第1回BCP研修会・感染症対策主持	消防士等 各課部長と	宮内消防署	職員30名 職員15名

※令和6年度は、感染症（コロナウイルス等）を考慮しながら、研修会等を書面も含め開催。

（3）職員の福利厚生の実施内容

職員の健康管理と施設内感染の予防を目的とし、健康診断及びインフルエンザ予防接種並びに
腰椎検査、感染症対策へ万全を期してまいりました。（令和7年3月31日現在）

健康診断	対象者：全職員	場所：サンククリニック
腰椎検査	対象者：直接延滞職員	場所：サンククリニック
運動指導者職員健康診	対象者：直接延滞職員	場所：サンククリニック
インフルエンザ予防接種	対象者：全職員	場所：特別養護老人ホームせくれ
コロナウイルスワクチン接種	対象者：希望職員	場所：特別養護老人ホームせくれ

8. 避難訓練の実施状況

火災、地震、避難誘導の基本を職員一人一人が理解することや、非常時においても適切な対応が図れるよう、以下のとおり避難訓練を実施致しました。

※令和6年度は、消防署からの依頼により実施。

（1）避難訓練の内容

日 時	訓練内容	実施場所	参加者数		所要時間
			入居者	職 員	
5月29日	防災訓練	土上および多摩川 水防堤		当施設職員全員	
5月15日	非常対応訓練（通報訓練・火災訓練・避難誘導訓練）	当 館	31名	24名	18分・24分 （含要綱）
11月20日	BCP（防災）訓練			当施設職員全員	

（2）消防署からの講評

訓練想定どおりに、確実に訓練ができていたと思います。気になった箇所について

初期消火を的確に行えておらず根元からの消火していく事を意識的に行えていなかった。ので、本当に起こった事を想定したような、より実践的な訓練を意識してもらえば良いと思います。

9. 施設行事実施状況（全体行事）

（令和7年3月31日現在）

月 日	行 事 名	場 所	参加者・団体
8月20日	納涼祭	施設内	入居者・施設職員
10月9日	地域交流事業・音楽体操クラブ	施設内	地域ボランティア 入居者・施設職員
10月11日	地域交流事業・お茶っこクラブ	施設内	地域ボランティア 入居者・施設職員
10月15日	長寿を祝う会	施設内	入居者・施設職員
10月22日	地域交流事業・お茶っこクラブ	施設内	地域ボランティア 入居者・施設職員
11月5日	紅葉狩りドライブ	施設内	入居者・施設職員
11月11日	収穫祭・芋煮会	施設内	入居者・施設職員
11月19日	地域交流事業・音楽体操クラブ	施設内	地域ボランティア 入居者・施設職員
12月29日	クリスマス忘年会（従来棟、ユニット棟）	施設内	入居者・施設職員
令和7年 1月13日	新年会	施設内	地域住民、入居者・施設職員

※令和6年度は、感染症（コロナウィルス等）を考慮しながら、行事等を延期または小規模にて開催。

10. 地域との連携状況

（令和7年3月31日現在）

月 日	行 事 名	場 所	参加者・団体
11月10日	令和6年度 新田駅前区自主防災互助会 研修会・防災研修会	新田駅前生活 センター	新田駅前区自主防災互助会、 施設職員
令和7年 1月13日	新年会	施設内	地域住民、入居者・施設職員
令和7年10 月	地域交流事業・音楽体操クラブ お茶っこクラブ	施設内	地域ボランティア 入居者・施設職員
令和7年12月			

※令和6年度は、感染症（コロナウィルス等）を考慮しながら、行事等を延期・中止、小規模にて開催。

11. 地域における公益的取り組み

社会福祉法の改正に伴い法人事業計画へ記載されているとおり、法第24条第2項へ準拠した取り組みを実施するとともに事業所が所在する地域の状況へ応じた取り組みを計画して参りました。
※令和6年度は、感染症（コロナウィルス等）を考慮しながら、行事等を延期・中止。

2
2

0

0